



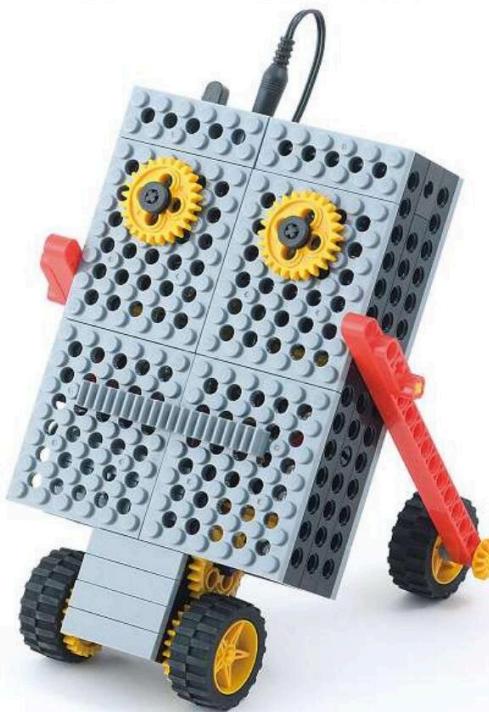
ロボットの教科書

1

▶ベーシックコースX

モバイルロボ「シカッくん」

前回作ったロボットは、授業のはじまる前にばらしておくようご指導ください。
生徒1人につき輪ゴムを、1日目は1本、2日目は2本使用します。ご用意ください。



ロボット見本を講師が
必ず作っておいてください。

授業アンケート 授業ア
ンケート 授業アンケ
ト 授業アンケ
ト 授業アンケ
ト 授業アンケ
ト



2日目に中表紙を付けていますので、切り取って1日目と2日目は別々に渡すなど、
授業運営に合わせてご使用ください。

★第1回授業日 2025年 3月 日

講師用

★第2回授業日 2025年 3月 日

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。

なまえ _____

2025年3月授業分

オリジナルロボットキットの使用上の注意



パーツを安全に使うために

ロボットの組み立ては、安全に作業ができるてゆとりあるスペースで行いましょう。

！ パーツを口に入れないと

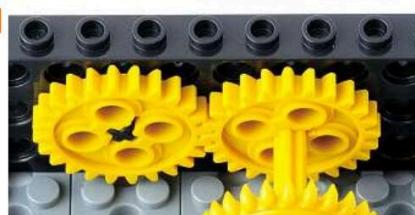
組み立てたパーツを取り外す時は、ぜったいに歯を使ってはいけません。パーツを飲みこんだり、こわしてしまうおそれがあります。



！ ギアのかみ合わせはしっかりと

ギアを組み立てる時は、必ずたがいの歯がしっかりととかみ合うようにします。かみ合わせが悪いと、ギアの歯がすりへるなどしてこわれるおそれがあります。

1



電気部品を安全に使うために

モーター、電池、スライドスイッチ、ケーブルの注意事項です。

！ 部品をきずつけないと

電気部品をはさみやカッターなどできずつけたり、パーツではさんだりしてはいけません。電気部品から出ているケーブルは、きつく折り曲げたり、引っ張ったりしてはいけません。

プラグのぬき差しは、
プラグ部分を持って行
いましょう（写真2・
3）。



！ 電池を使う時の注意

新しい電池と古い電池を混ぜて使ってはいけません。また、メーカー名や商品名がちがう電池を混ぜて使ってはいけません。電池が「えきもれ」した時（写真4）は、さわらずに先生に知らせましょう。長い時間動かさない時は、電池を取り外しましょう。





ロボットを安全に動かすために

ロボットを組み立てた後の注意事項です。

!^{かいとん}回転するギアにふれない

回転するギアに手を近づけると、ギアとギアの間に手や指をはさんでしまうおそれがあります。ギアボックスの中にも、手を入れてはいけません。

1



回転するギアに、長い髪の毛などが巻き込まれないように、気を付けてください。髪の長い生徒には、ロボットを製作する時に、髪の毛を留めたり結んだりするように伝えましょう。

!^{あつ}熱い・におう・変な音がする時

ロボットを動かした時に、電池や電気部品が熱くなったり、変なにおいがしたり、いつもどちがう音がした場合は、すぐにスイッチを切り、先生に知らせましょう。こわれた電気部品（コードが切れかかっているなど）は、使ってはいけません。また、ぬれた手で電気部品をさわってはいけません。

オリジナルロボットキット 使用上の注意

- ロボットの組み立ては、十分なスペースを確保し、安全にゆとりある作業ができる環境で行ってください。
- 電池、バッテリーボックス／スライドスイッチ、ケーブルを破損するような行動は絶対にしないでください。はさみやカッターなどで傷つけたり、ブロックではさんだり、電池やケーブルなどをはんだ付けしたり、無理な力が加わった状態での使用はしないでください。異常が起きたら、直ちに使用をやめてください。
- ブロックパーティ**
 - 使用前に、全てのパーツがそろっていることを確認してください。
 - ケースの中にはたくさんのブロックが入っています。パーツの出し入れは、必ず(専用の)箱や入れ物の中で行ってください。小さいパーツも多く、紛失に気を付けてください。
 - パーツの中にはとても小さい部品がたくさんあります。小さなパーツを飲みこむと窒息や体調不良などのおそれがあります。大人の方がいるところで使用してください。
 - パーツの差しこみ時や取り外し時に大変かたくなっている場合があります。歯でかんだり、爪ではさんだりせず、キットに付属の説明書をよく読んで、大人の方と一緒に取り外してください。けがのおそれがあります。
 - ブロックパーティを投げたり、たたいたりしないでください。パーツの破損やけがに気を付けてください。
 - ギアを組み立てる時は、必ずたがいの歯がしっかりととかみ合うようにしてください。かみ合わせが悪いと、モーターやギアが破損するおそれがあります。
- 電気部品**
 - ※モーター、電池、スライドスイッチ、センサー、ケーブルの注意事項です。
 - バッテリーボックスに電池を入れる時は、必ず(+)&(-)を間違わないように入れてください。電池は誤った使い方をすると、発熱、破裂、液漏れのおそれがあります。
 - バッテリーボックス、モーター、センサーから出ているケーブルをきつく折り曲げたり、引っ張ったり、投げたり、ふり回したりしないでください。電気回路の断線やショートによる火災、発熱、破損のおそれがあります。

以下の点をお子様にご注意ください。

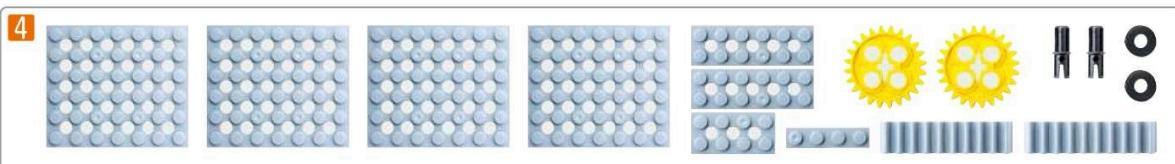
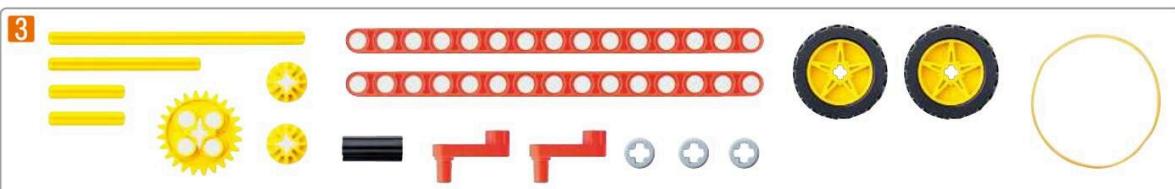
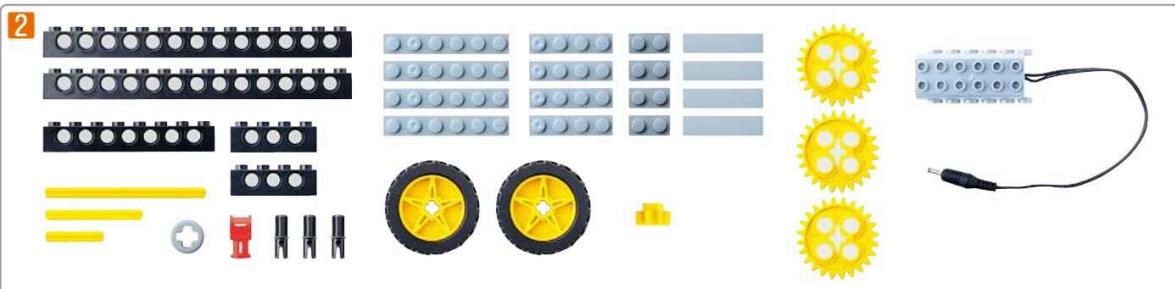
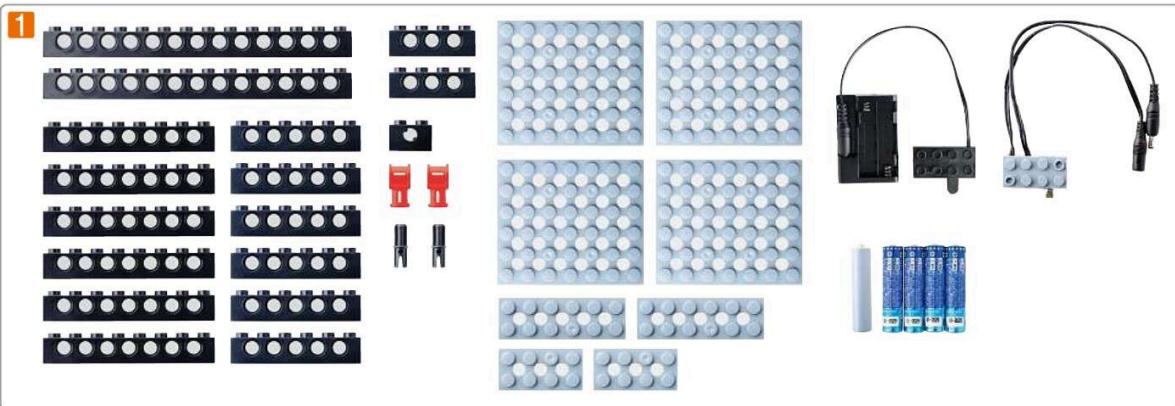
- トによる火災、発熱、破損のおそれがあります。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用したり、種類・銘柄の異なる電池を混ぜて使用しないでください。モーターが破損したり、電池が発熱、破裂、液漏れしたりするおそれがあります。
- 長時間（1ヶ月以上）使用しない場合は、バッテリーボックスから電池を全て取り外してください。電池が発熱、破裂、液漏れするおそれがあります。
- ぬれた手で電気部品をさわらないでください。感電やけがのおそれがあります。
- 回転しているモーターを手で止めないでください。モーターの断線や発熱、破損のおそれがあります。
- スライドスイッチは必ずゆっくりと電源ON（左）、OFF（真ん中）、電源ON（右）と操作してください。すばやく動かすとスイッチの破損やモーターの破損のおそれがあります。
- 全ての電気・電子部品は分解しないでください。また、はんだごてによる加熱などの加工は行わないでください。分解や加工は故障や、それにともなう感電、火災、発熱の原因となります。
- センサー、ケーブル類を差こんだり、ぬいたりする場合は必ずプラグ部分を持って行ってください。
- 動作中**
 - ※ロボットを組み立てた後の注意事項です。
 - ブロックによる組み立てキットなので、動作させた結果、衝撃や大きな力がブロックにかかることで、組み立てのパーツが外れるおそれがあります。
 - 組み立てたロボットを雨の中や床がぬれている場所、温度や湿度が高い場所で動作させないでください。感電やショートによって火災の原因となる場合もあります。
 - 不安定な場所では動作させないでください。バランスがくずれたり、たおれたり、落下したりすることで、けがのおそれがあります。
 - スライドスイッチやセンサーに大きな力をかけたり、すばやく動かしたりしないでください。スイッチ、センサーの破損、誤作動のおそれがあります。

1 にち め
1 日 目

■ロボットの特徴：スマートフォンにタイヤと腕を取り付けたモバイル型ロボットです。ラチェット機構を組み込んで体を傾けながら安定して前進します。
 ■指導のポイント<1日目>：四角い形をしていますが、左右対称ではなく、胴体内部のギアの組み方やパーツの向き等に注意して作ります。ラチェット機構で腕が一方向にしか動かないことを確認してからロボットを動かすよう指導してください。

しょう
使 用 パ ー ツ

「シカッくん」の基本製作に使うパーツです。それぞれ何を作る時に使うのかな？
 一度に全部のパーツを出す必要はありません。

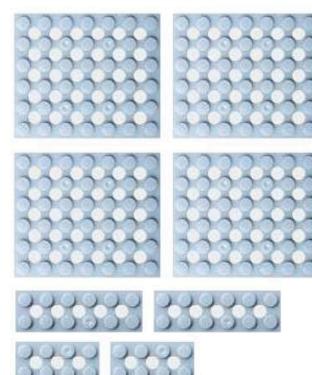


1 からだを作ろう

(めやす 目安 15分)

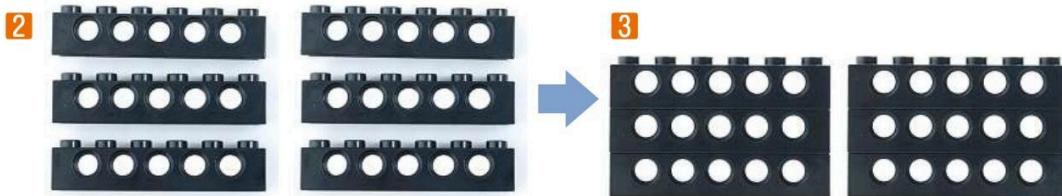
1 つかうパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。



- ◇ビーム 14 ポチ×2 ◇ビーム 8 ポチ×6 ◇ビーム 6 ポチ×6 ◇ビーム 4 ポチ×2
- ◇シャフトビーム 2 ポチ×1 ◇プレート L ×4 ◇太プレート 6 ポチ×2 ◇太プレート 4 ポチ×2
- ◇シャフトペグ×2 ◇T ジョイント×2 ◇タッチセンサーグレー×1
- ◇ダミー電池×1 ◇単4電池×4 ◇バッテリーボックス／スライドスイッチ×1

2 ビームを組みましょう。同じものを2つ作ります。 ◇ビーム 6 ポチ×6



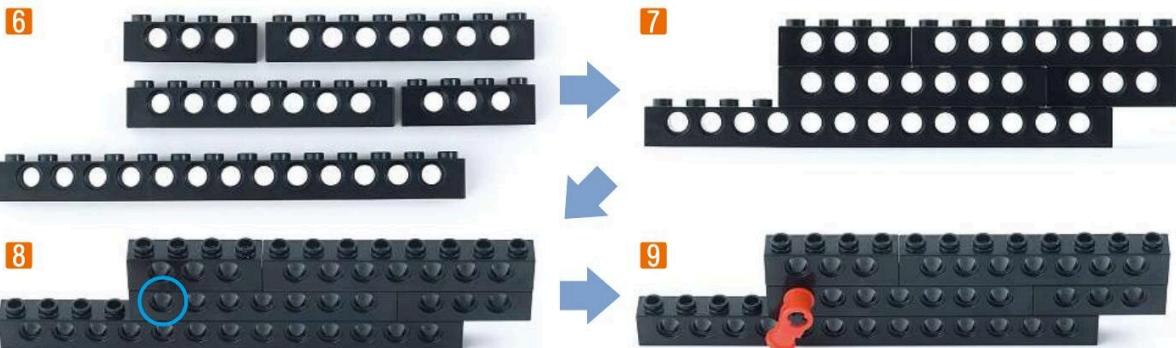
3 T ジョイントにシャフトペグを取り付けましょう。同じものを2つ作ります。

- ◇T ジョイント×2 ◇シャフトペグ×2



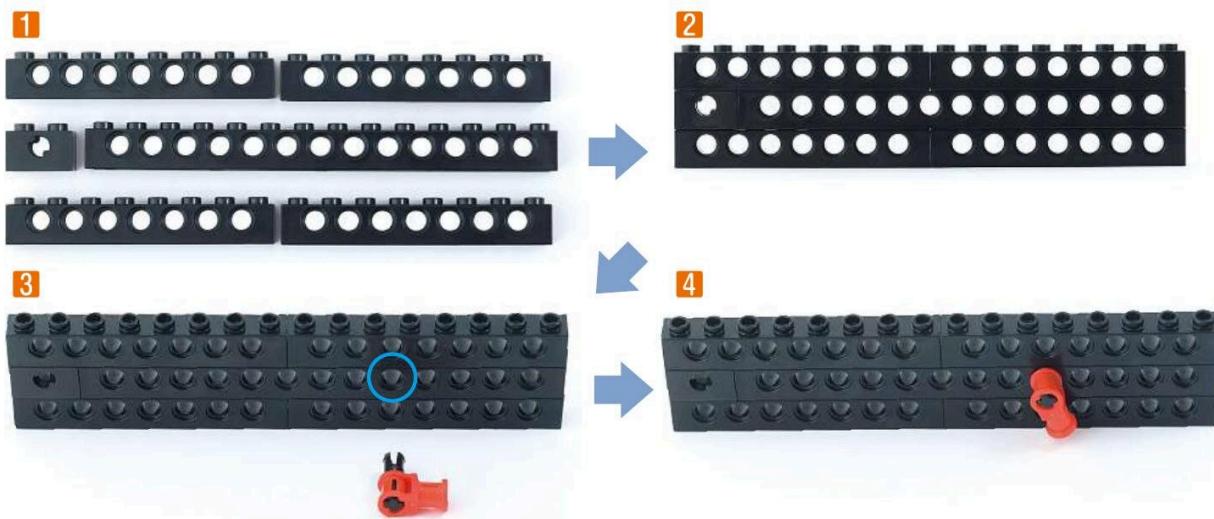
4 ビームを組んで、3を取り付けましょう。

- ◇ビーム 14 ポチ×1 ◇ビーム 8 ポチ×2 ◇ビーム 4 ポチ×2

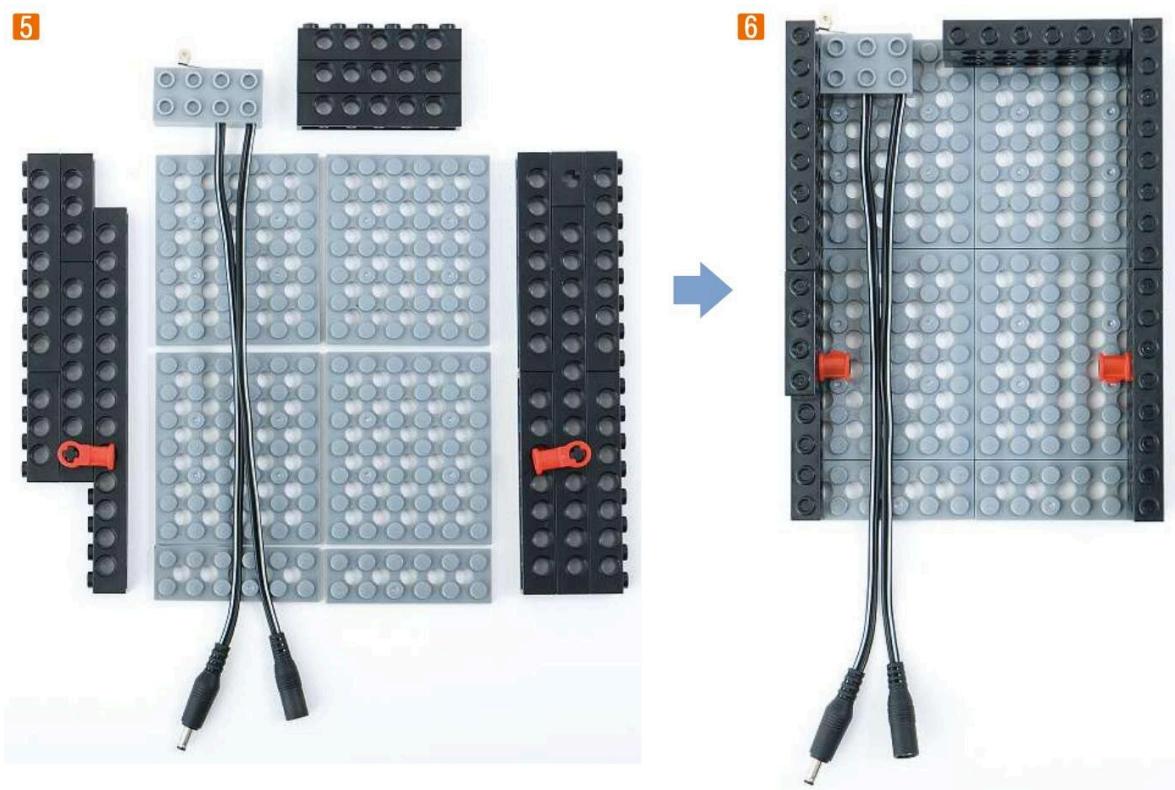


5 さらにビームを組んで、**3**を取り付けます。

◇ビーム14ポチ×1 ◇ビーム8ポチ×4 ◇シャフトビーム2ポチ×1

**6** プレートをならべ、タッチセンサーグレー取り付けましょう。

◇プレートL×4 ◇太プレート6ポチ×2 ◇タッチセンサーグレー×1



7 タッチセンサーグレーの上にスライドスイッチを取り付け、バッテリーボックスをおきます。さらにプレートやビームを取り付けましょう。

1



◇バッテリーボックス／スライドスイッチ×1 ◇ダミー電池×1
◇単4電池×4 ◇太プレート4ポチ×2

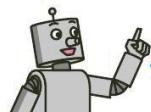
2



3



4



からだが完成！ビームとプレートをしっかりと組み立てられたかな？

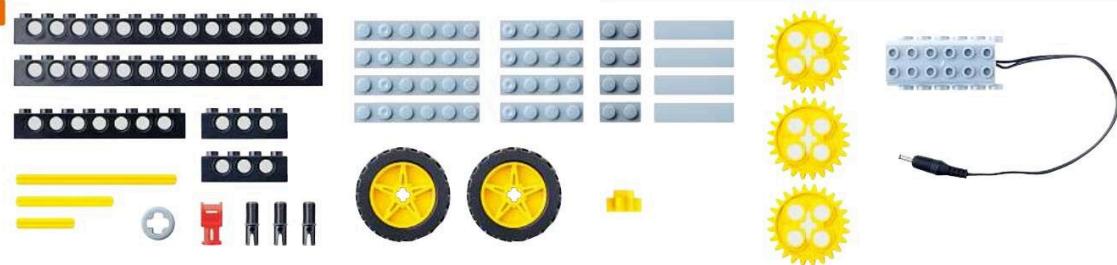
2 つく あしを作ろう

(めやす)
自安 20分

1 つか
使うパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

4



◇ビーム14ポチ×2 ◇ビーム8ポチ×1 ◇ビーム4ポチ×2 ◇細プレート6ポチ×4
◇細プレート4ポチ×4 ◇細プレート2ポチ×4 ◇タイル×4 ◇ブッシュ×1
◇シャフトペグ×3 ◇Tジョイント×1 ◇シャフト8ポチ×1 ◇シャフト5ポチ×1
◇シャフト3ポチ×1 ◇タイヤS×2 ◇ピニオンギアうす×1 ◇ギアMうす×3 ◇モーター×1

2 プレートとビームを組みましょう。

◇細プレート4ポチ×4 ◇ビーム4ポチ×1

5

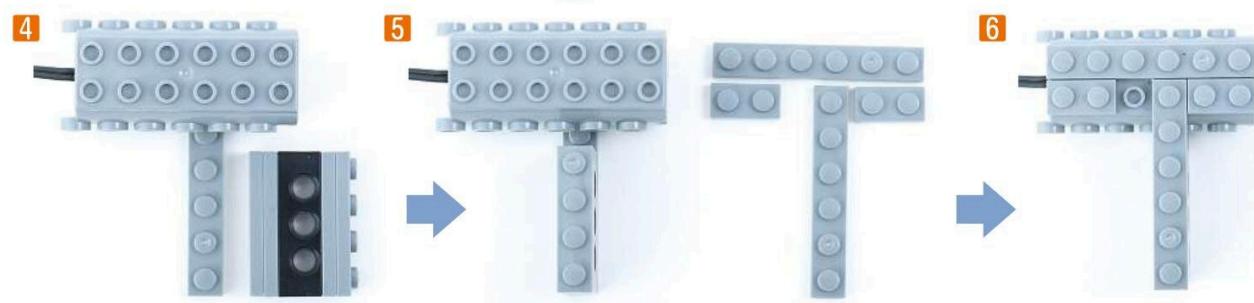
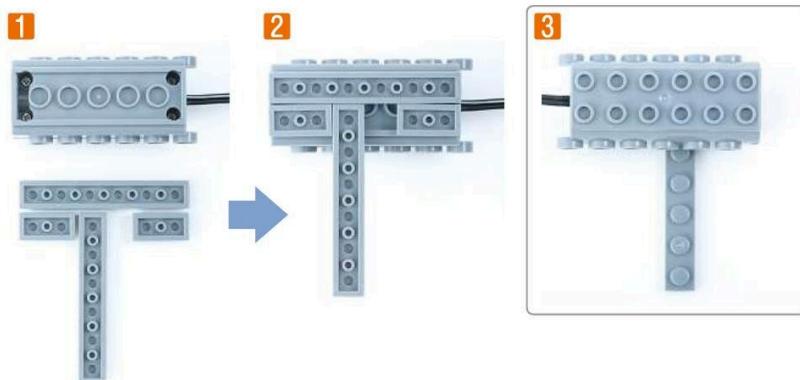


6



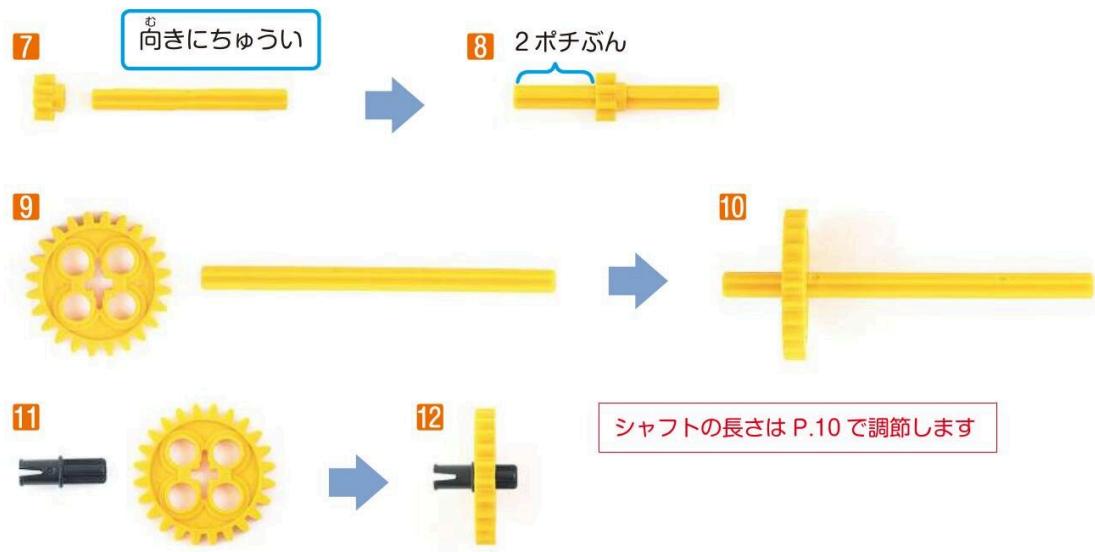
3 モーターのうらがわにブレートを取り付けます。ひつくり返して、さらに②とブレートを取り付けましょう。

- ◇細プレート6ポチ×4
- ◇細プレート2ポチ×4
- ◇モーター×1



4 ギアのセットを作ります。

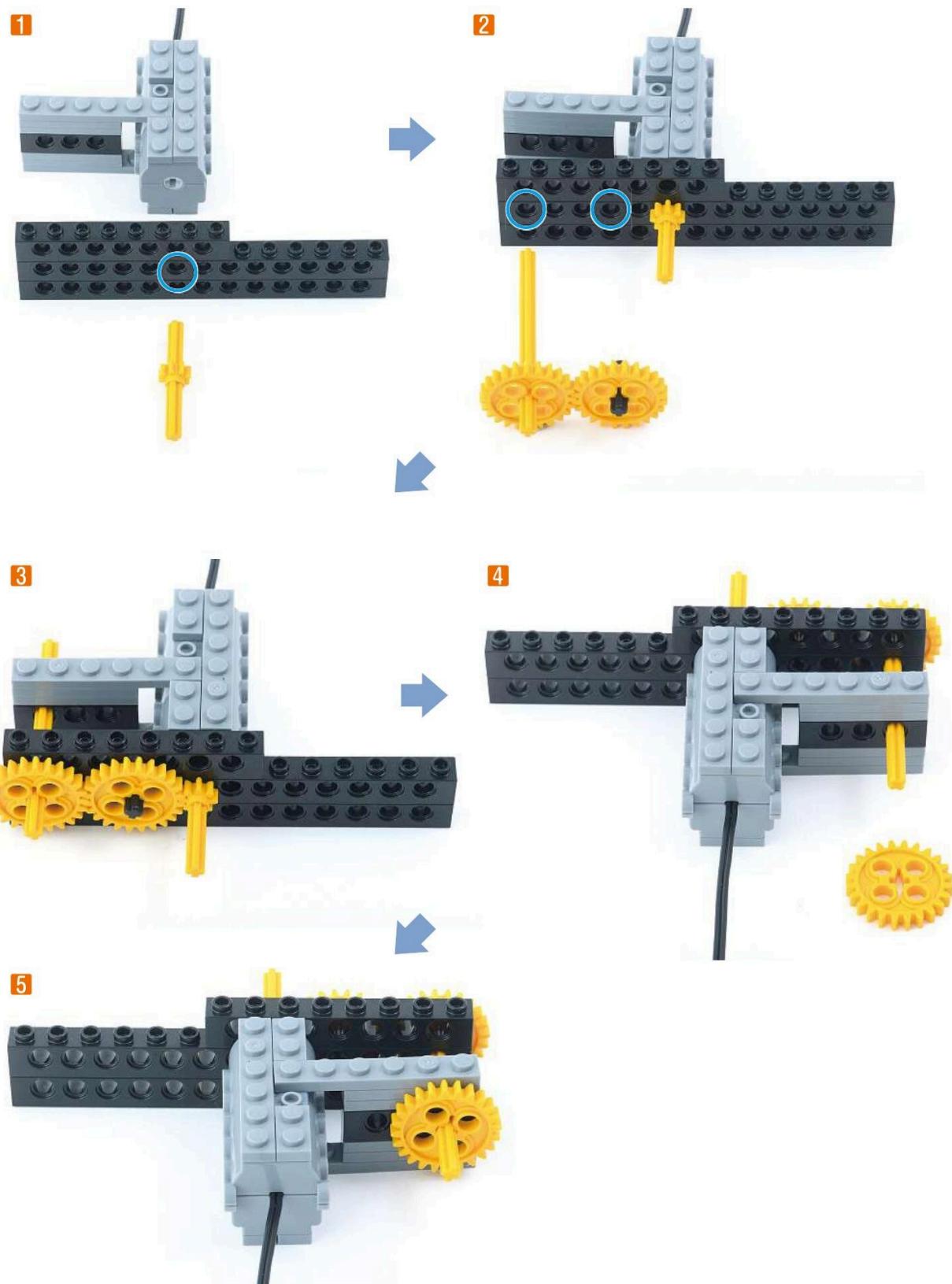
- ◇ピニオンギアうす×1
- ◇ギアMうす×2
- ◇シャフト8ポチ×1
- ◇シャフト5ポチ×1
- ◇シャフトペグ×1



5 ビームを組みましょう。 ◇ビーム14ポチ×2 ◇ビーム8ポチ×1

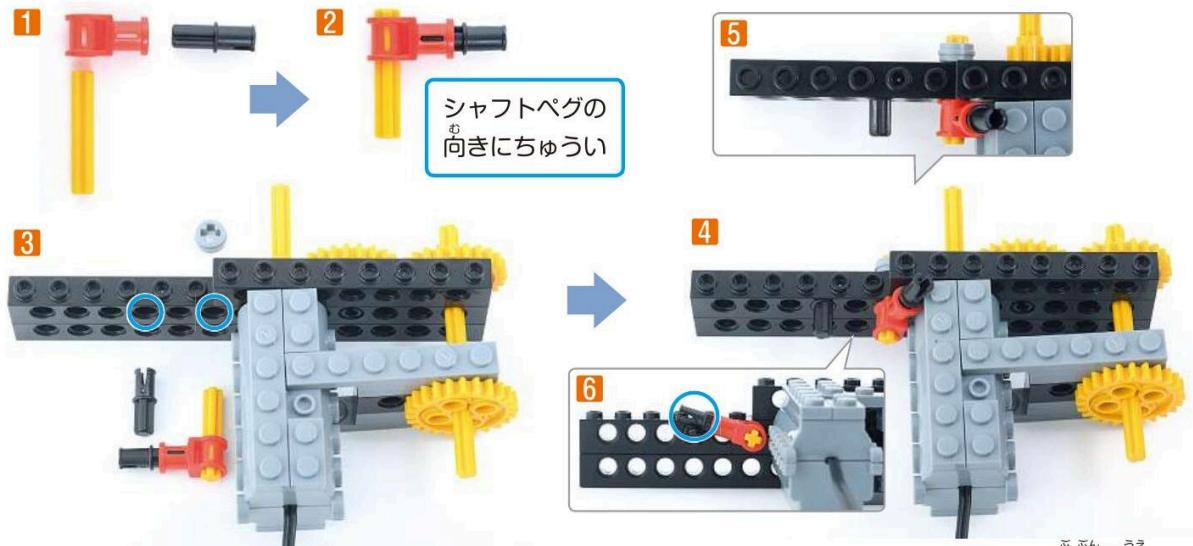


6 ③に④のギアのセットと⑤のビームセットを取り付けます。さらにギアMうすで
反対側から固定しましょう。 ◇ギアMうす×1



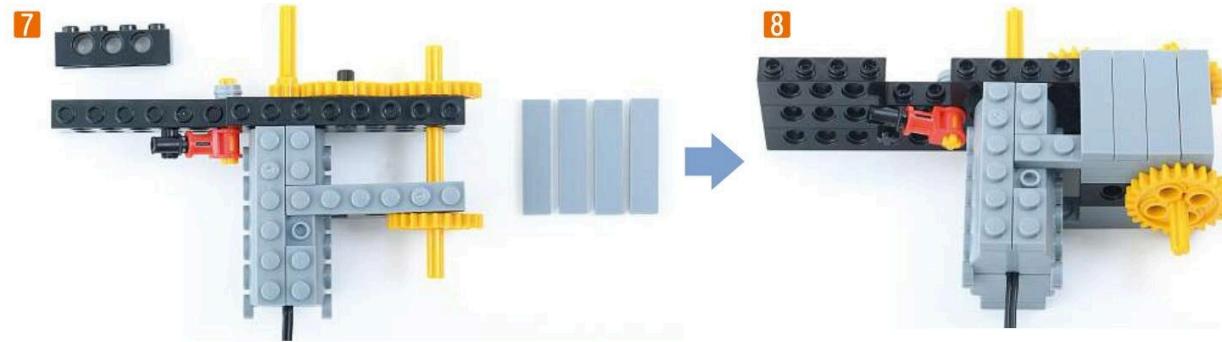
7 Tジョイントにシャフトとシャフトペグを取り付けます。6に取り付け、ブッシュで固定しましょう。

◇Tジョイント×1 ◇シャフト3ポチ×1 ◇シャフトペグ×2 ◇ブッシュ×1



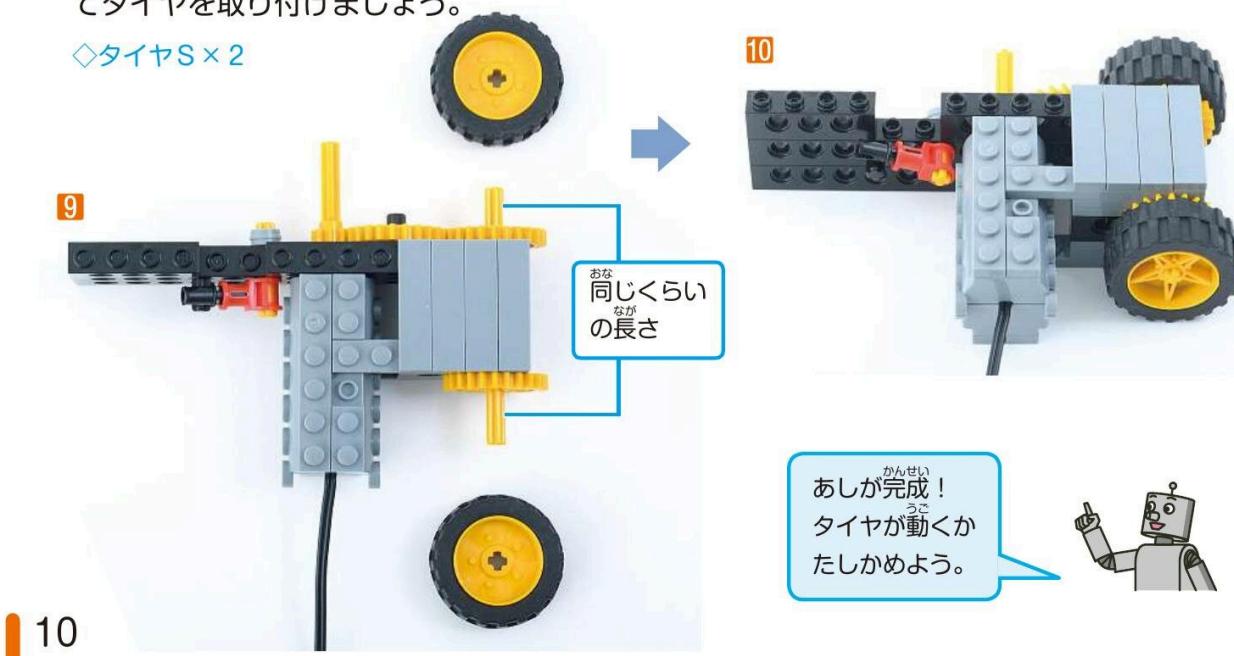
8 7にビームとタイルを取り付けます。

◇ビーム4ポチ×1 ◇タイル×4



9 ギアMうすから出ているシャフトの長さを同じくらいにしてから、向きにちゅういしてタイヤを取り付けましょう。

◇タイヤS×2

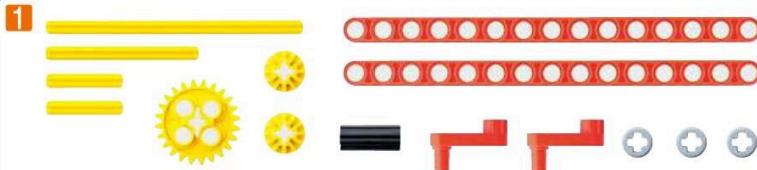


3 つく うでを作ろう

(めやす 目安 20分)

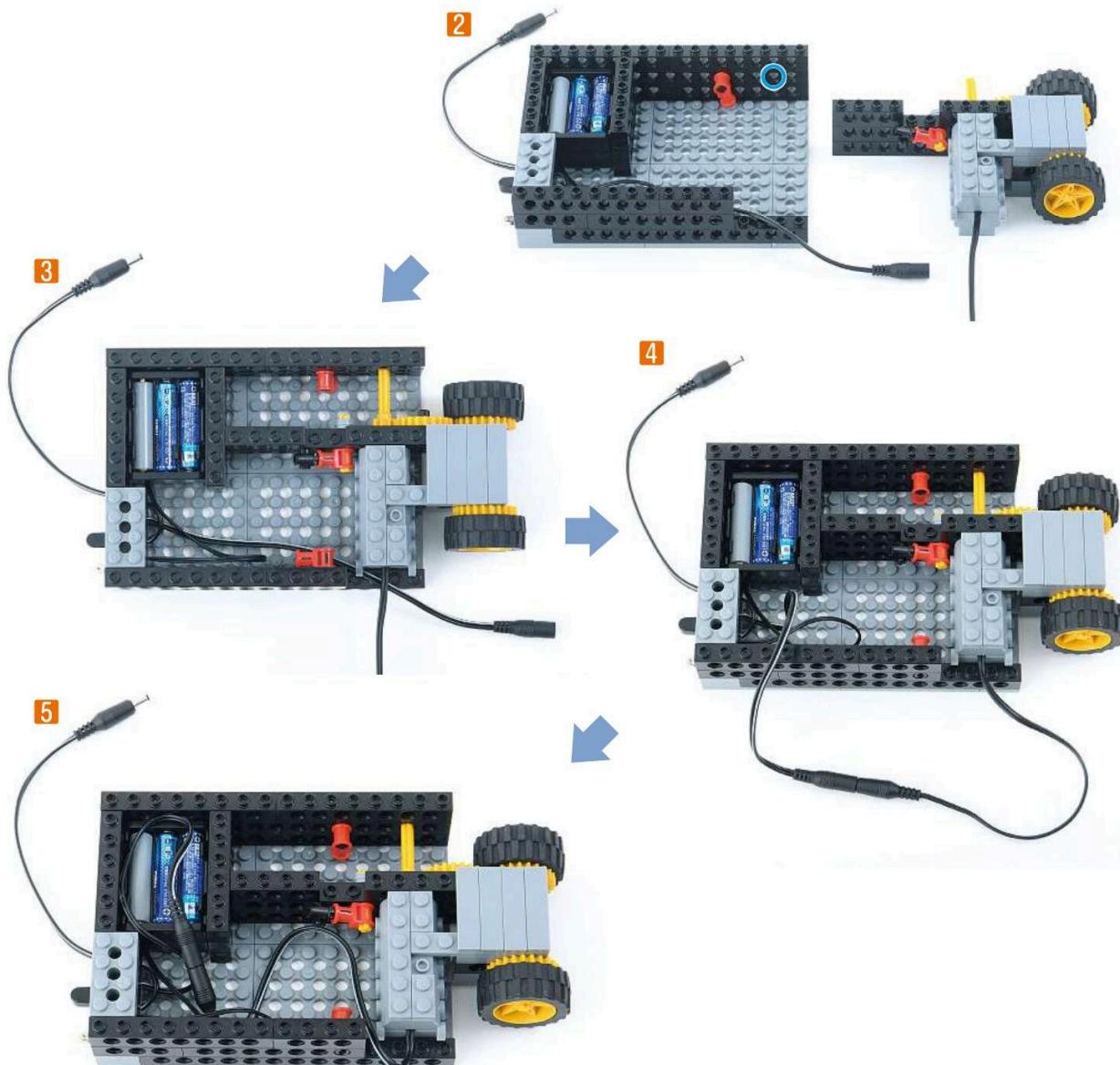
- 1 つか 使うパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。



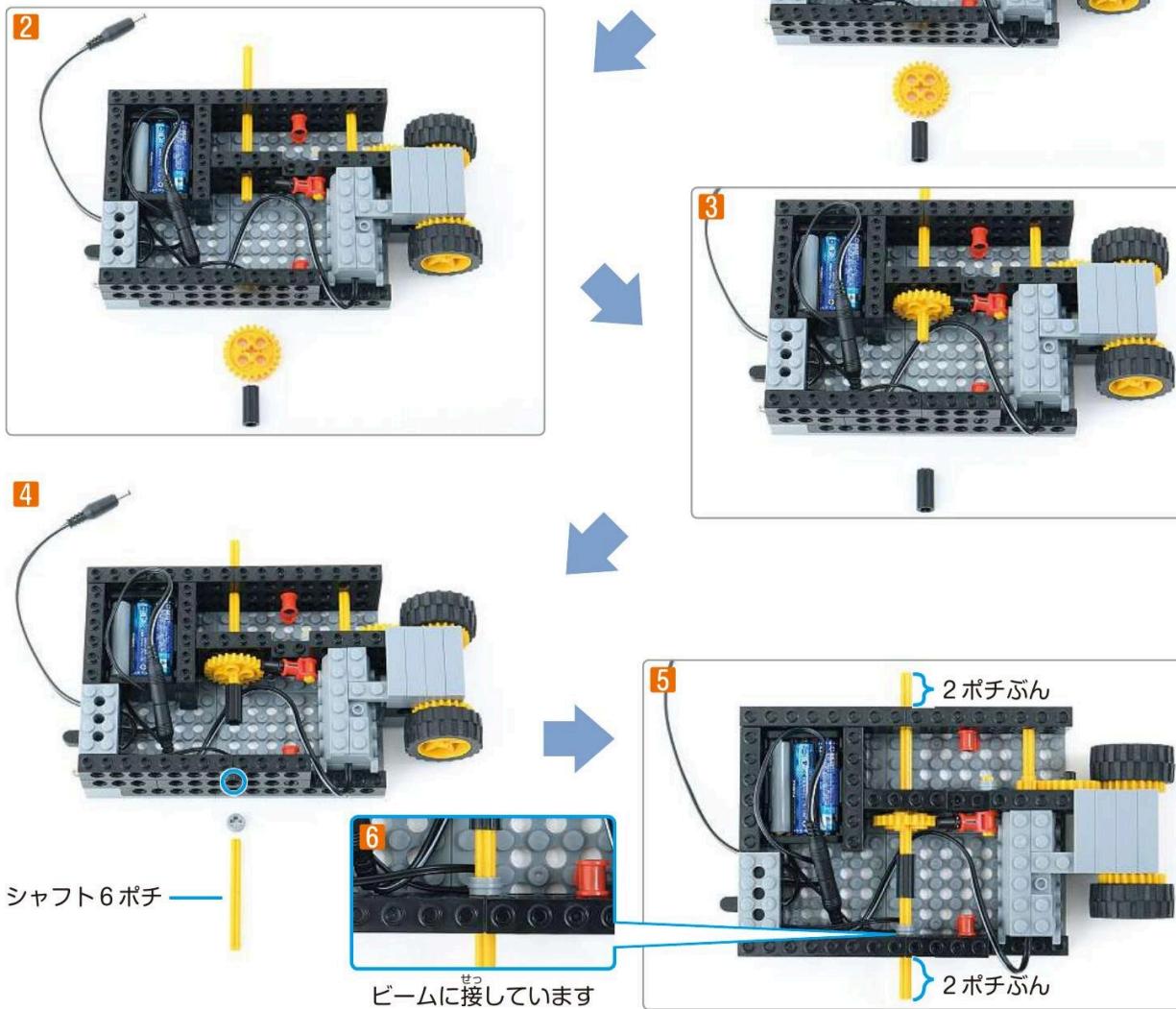
◇シャフト 10 ポチ×1 ◇シャフト 6 ポチ×1 ◇シャフト 3 ポチ×2 ◇ロッド 15 アナ×2
 ◇ブッシュ×3 ◇タイヤS×2 ◇ギアM×1 ◇マイタギア×2 ◇シャフトジョイント×1
 ◇クランク×2 ◇輪ゴム×1

- 2 からだにあしを取り付けましょう。モーターのプラグとタッチセンサーグレーのジャックをつなぎ、コードをまとめます。



- 3 2だんめのビームにシャフトをとおし、ギアMとシャフトジョイントを取り付けましょう。反対側
のビームのあなからシャフトをとおし、シャフトジョイントにさしこみ、こていブッシュで固定します。

◇シャフト10ポチ×1 ◇シャフト6ポチ×1
◇シャフトジョイント×1 ◇ギアM×1 ◇ブッシュ×1



- 4 2つのTジョイントを上向きにして、輪ゴムをかけましょう。 ◇輪ゴム×1



シャフトペグがギアMに接します

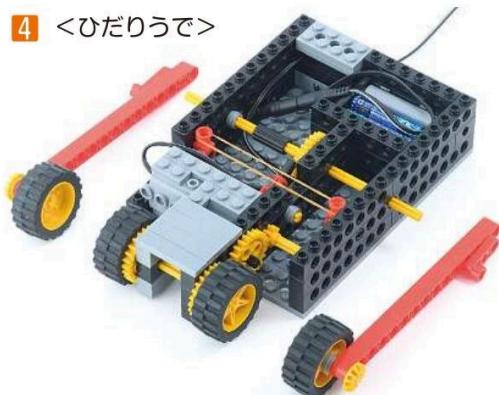
5 うでを作ります。ロッドのはしから2ばんめのあなにクランク、はんたいがわ反対側のはしのあなにシャフトをとおし、タイヤを取り付けましょう。

◇ロッド15アナ×2 ◇タイヤS×2 ◇マイタギア×2 ◇クランク×2
◇シャフト3ポチ×2 ◇ブッシュ×2



6 からだにうでを取り付けます。クランクのあなにシャフトを差しこみ、固定しましょう。

4 <ひだりうで>



5



6 <みぎうで>



7



8



4 顔を作つてロボットを完成させよう

(目安 5分)

1 使うパーツをそろえましょう。

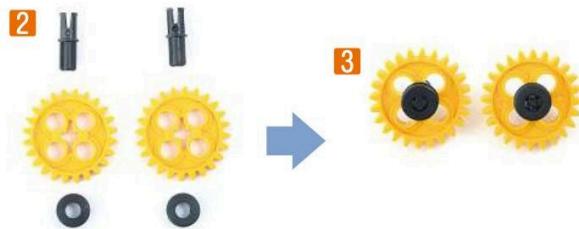
1



◇プレートL×4 ◇太プレート6ポチ×2 ◇ギアMうす×2 ◇ラックギア×2
◇シャフトペグ×2 ◇グロメット×2 ◇太プレート4ポチ×1 ◇細プレート4ポチ×1

2 目を作りましょう。ギアにシャフトペグとグロメットを取り付けます。

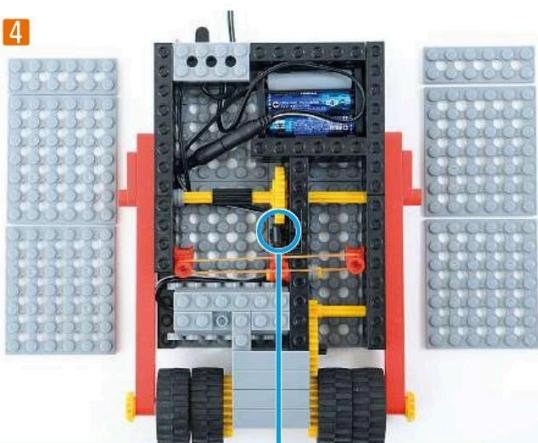
◇ギアMうす×2 ◇シャフトペグ×2
◇グロメット×2



3 シャフトペグとギアMが接していることを確認してから、プレートでふたをしましょう。プレートに目と口を取り付け、さらに裏返してプレートを取り付けます。

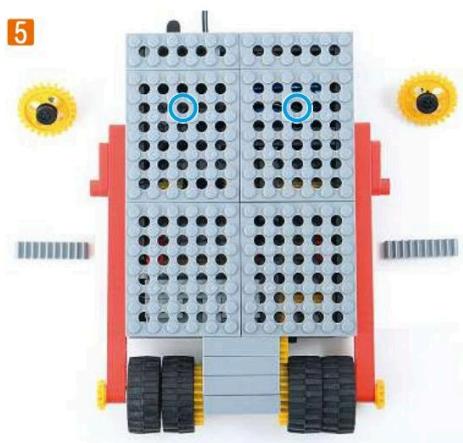
◇プレートL×4 ◇太プレート6ポチ×2 ◇ラックギア×2 ◇太プレート4ポチ×1 ◇細プレート4ポチ×1

4



シャフトペグがギアに接しているかチェック！

5



6



8

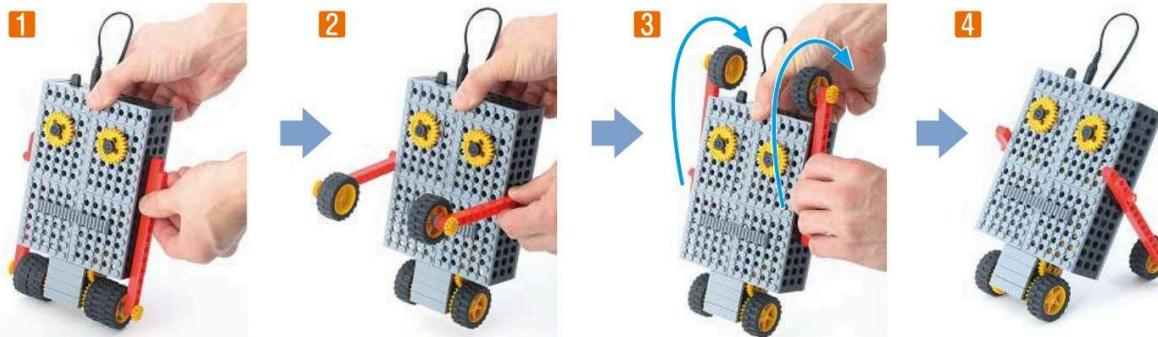


やったね！
完成 !!

5 ロボットを動かそう

(めやす 5分)
自安

- 1 うでを後ろにもっていき、タイヤでささえましょう。



- 2 矢印の向きにスイッチを入れます。ロボットを止めたいときは、タッチセンサーグレーをおしましょう。



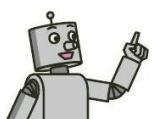
うでが固定されてロボットをささえるしくみ～ラチェット～

1では、うでを矢印の向きに回すことができ、うでが固定されるとロボットがたおれません。シャフトペグとギアMがかみあっていると、ギアMは矢印の方向には回りますが、反対方向には回らなくなります。そのため、うでがせなかの方まで回ると、たおれずにからだをさえられるようになります。

このようにギアを決まった向きにしか回らないようにするしくみを「ラチェット」といいます。



ラチェットがうまくはたらかない場合は、シャフトペグの向きを変えてみてください。シャフトペグが摩耗している場合は交換しましょう。



シカッくんはうででからだをささえながら前に進んだかな？
次は、レースにチャレンジしてみよう！

6 レースをしよう

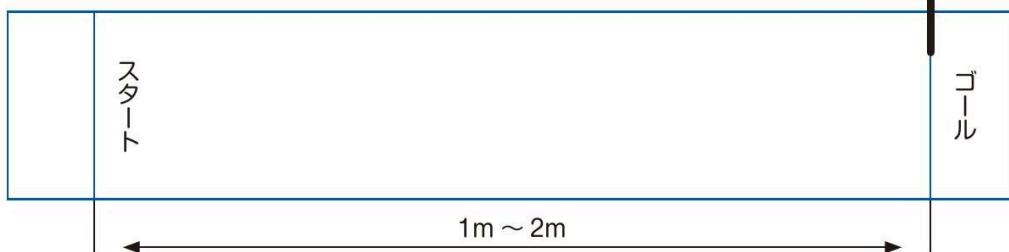
(めやす 目安 25分)

スイッチを入れてから、ゴールするまでのタイムをきそくレースをしましょう。

1



スタート地点とゴール地点が分かるように、
パーツで目印を作りましょう。



まいにち 毎回のタイムを記録しましょう。

かいめ
1回目

コースの長さ : 約 m
タイム : 秒

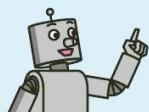
かいめ
2回目

コースの長さ : 約 m
タイム : 秒

かいめ
3回目

コースの長さ : 約 m
タイム : 秒

なが
コースの長さを
いろいろ変えて
みよう！



ゴールまで走らせることができたかな？
次回は、自分で起き上がれるように改造するよ。

持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。



きょうかしょ ロボットの教科書

2

▶ベーシックコースX

モバイルロボ「シカッくん」



このページ以降は1日目とは別々に渡すなど、授業運営に合わせてご使用ください。
2日目に輪ゴムを生徒1人につき2本使用します。ご用意ください。

講師用

★第2回授業日 2025年 3月 日

授業のはじめに、なまえ・授業日を必ず記入させるよう指導してください。
なまえ

2025年3月授業分

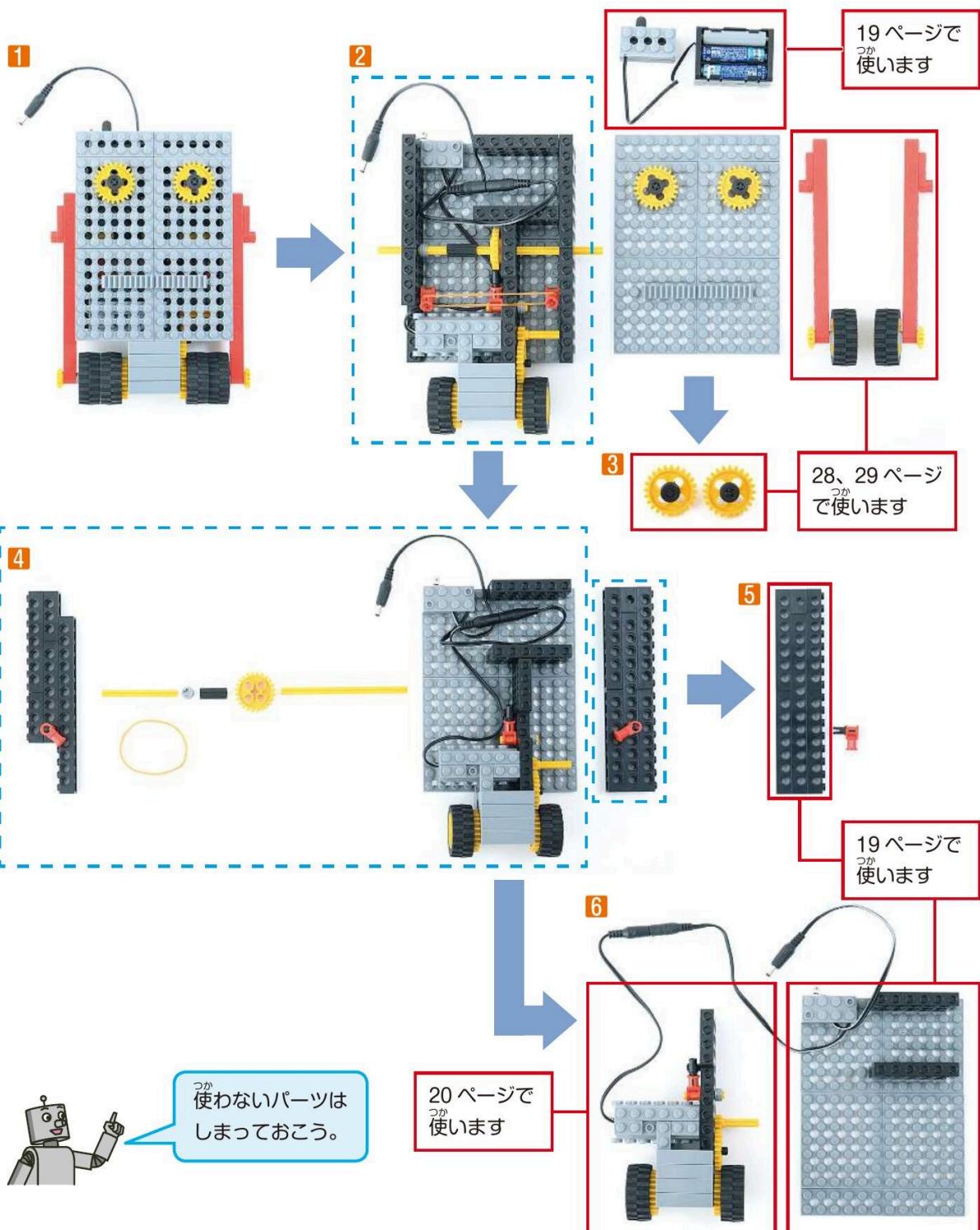
2日目

■指導のポイント<2日目>：自動で起き上がり前進するロボットに改造します。分解後に使うパーツと使わないパーツの整理をさせてください。タイヤ、ギア、シャフトベグなどパーツの向き、〇ボチ分あける、体の内部のギアやパーツの位置調整が重要なポイントとなります。調整ポイントのチェックをしっかりと行うことで、自動で起き上がる仕組みやラチェットのはたらきを理解することができます。

1 改ぞうのじゅんびをしよう

(めやす 自安 10分)

顔とうで、目のパーツを外します。タッチセンサーグレー、バッテリーボックス / スライドスイッチも取り出します。□で囲んだものは後で使います。



2 からだを作ろう

(めやす ふん) 目安 5分

- 1 使うパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1



◇ビーム 14 ポチ×1 ◇ビーム 8 ポチ×1 ◇ビーム 4 ポチ×2 ◇ビーム 1 ポチ×2

- 2 側面のビームを組みましょう。

◇ビーム 14 ポチ×1 ◇ビーム 8 ポチ×1 ◇ビーム 4 ポチ×2 ◇ビーム 1 ポチ×2

2



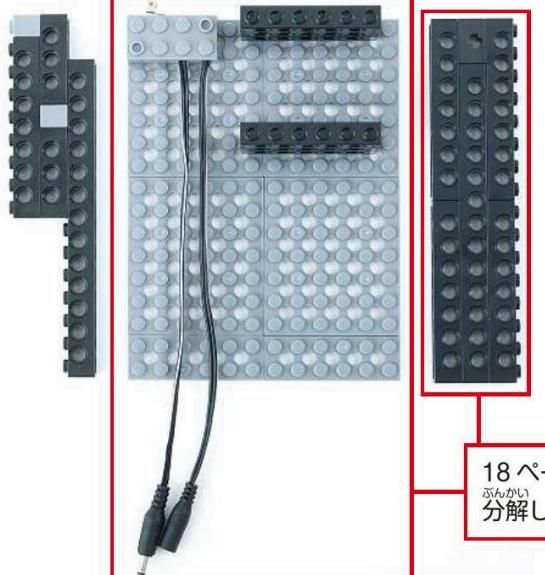
3



3

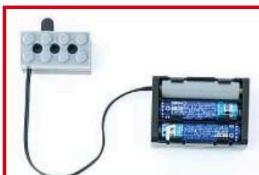
- ① で分解したプレートにビームのセット、スライドスイッチ／バッテリーボックスのセットを取り付けます。

4

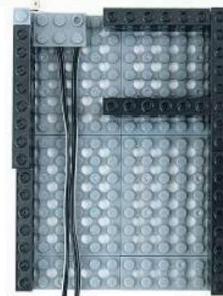


18ページで
分解したもの

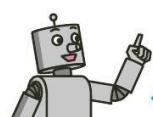
5



18ページで
分解したもの



6



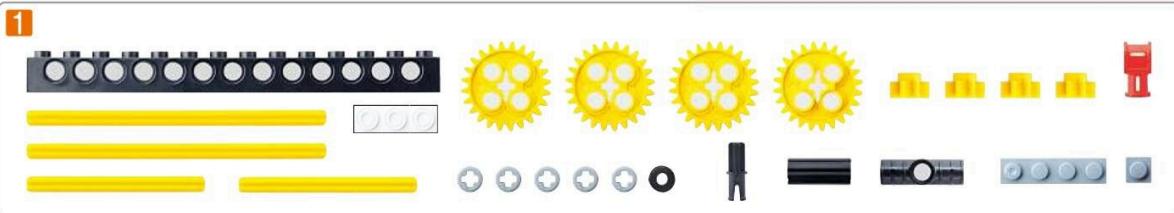
まずはここまで。ビームを
しっかりと取り付けられた
かな？

3 ギアボックス(あし)を改ぞうしよう

(自安 15 分)

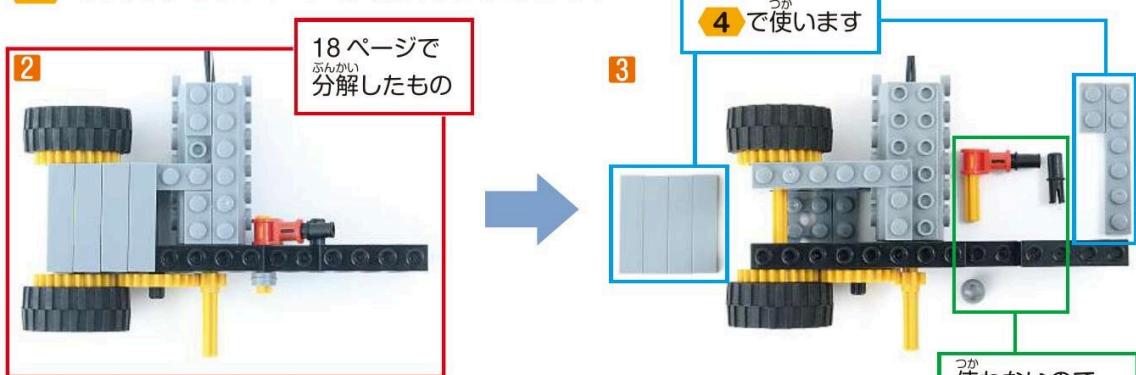
1 使うパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

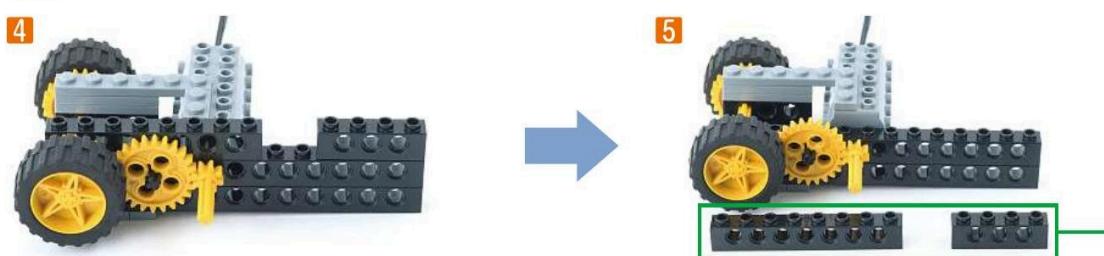


- ◇ビーム14ポチ×1 ◇シャフト10ポチ×2 ◇シャフト6ポチ×2 ◇ギアMうす×3
- ◇ギアM×1 ◇ピニオンギアうす×4 ◇ブッシュ×5 ◇ワッシャー×3
- ◇シャフトペグ×1 ◇シャフトジョイント×1 ◇グロメット×1 ◇Tジョイント×1
- ◇アナシャフトジョイント×1 ◇細プレート4ポチ×1 ◇細プレート1ポチ×1

2 写真のようにパーツを取り外しましょう。

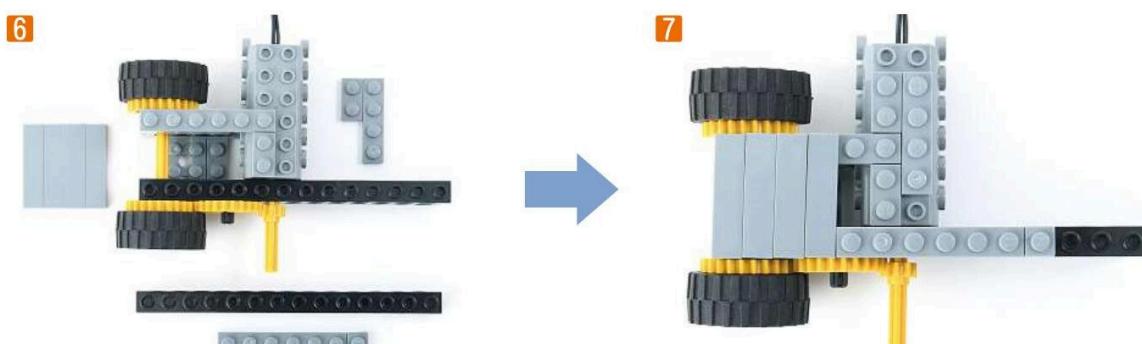


3 さらにビームを取り外します。



4 ビーム14ポチの上にビーム14ポチを重ね、さらにタイルやプレートを取り付けます。

- ◇ビーム14ポチ×1 ◇細プレート4ポチ×1 ◇細プレート1ポチ×1
- ◇タイル×4 ◇細プレート6ポチ×1 ◇細プレート2ポチ×1 ← 2で分解したもの

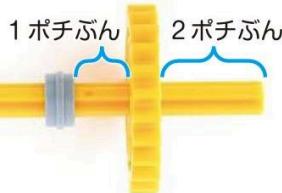


⑤ ギアのセットを作ります。 ◇ギアMうす×1 ◇シャフト6ポチ×1 ◇ブッシュ×1

1



2



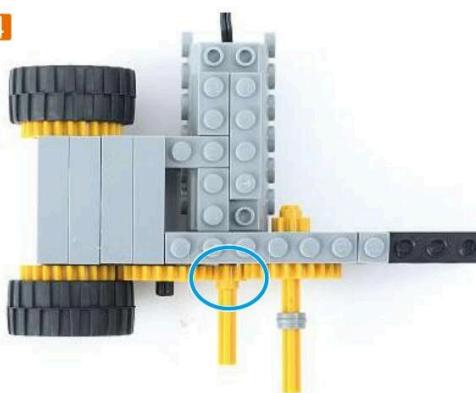
⑥ ④のピニオンギアうすと⑤のギアMうすがかみあうようにシャフトをビームのあなたに差しこみましょう。

ピニオンギアうすで反対側から固定します。 ◇ピニオンギアうす×1

3



4

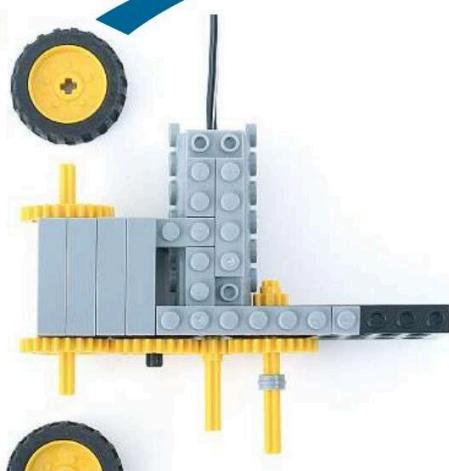


5

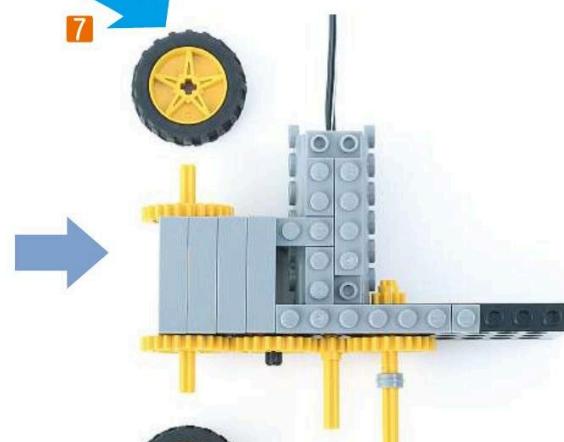


⑦ タイヤを外して向きを変えましょう。☆がギアMうすの方を向くように取り付けます。

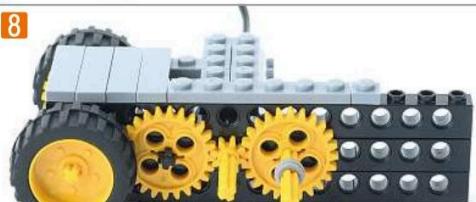
6



7

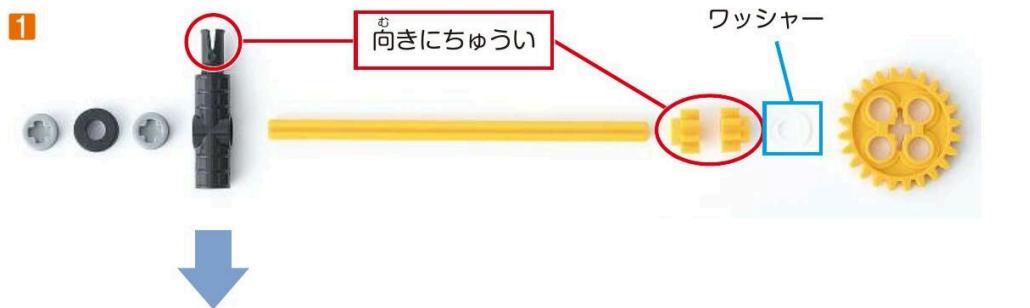


8

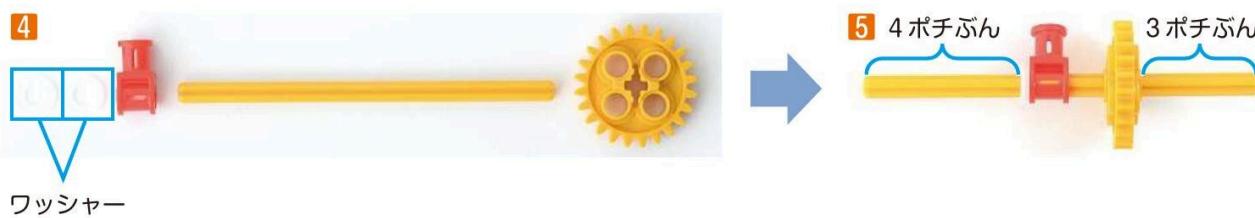
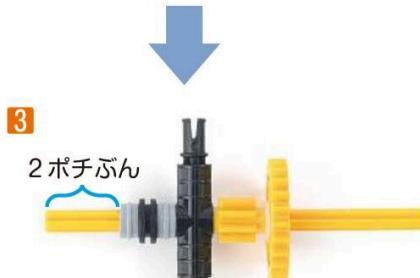
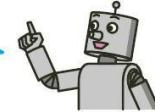


8 ギアのセットを組みましょう。シャフトペグやピニオンギアうすの向きにちゅういします。

- ◇シャフト10ポチ×2 ◇シャフト6ポチ×1 ◇ギアMうす×1 ◇ギアM×1
- ◇ピニオンギアうす×2 ◇ブッシュ×4 ◇アナシャフトジョイント×1
- ◇シャフトジョイント×1 ◇Tジョイント×1 ◇シャフトペグ×1 ◇グロメット×1
- ◇ワッシャー×3



2ポチぶんを正しくはかるために、
ビームを2こかさねて「じぐ」を作り、
じゅんばんにパーツを取り付けよう！



9 7に8のギアのセットを取り付けましょう。ピニオンギアうすやギアMうすで固定します。△ピニオンギアうす×1 △ギアMうす×1

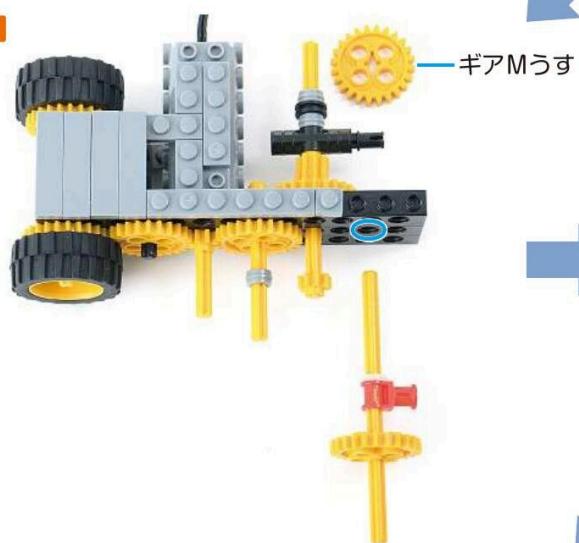
1



2



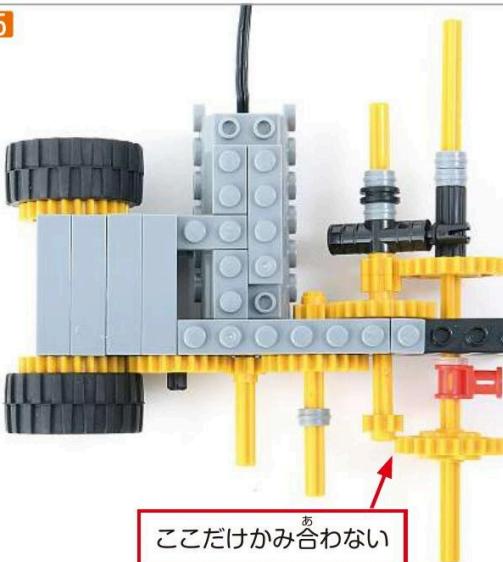
3



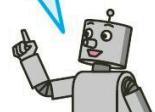
4



5



かんせい
あしが完成！
あ
ギアがかみ合っているか、
またパーツの向きが正し
いか、写真とくらべて
たしかめよう。



この時点で正しく組み立てられているかチェックしてください。
からだに組み込むと修正が難しくなります！

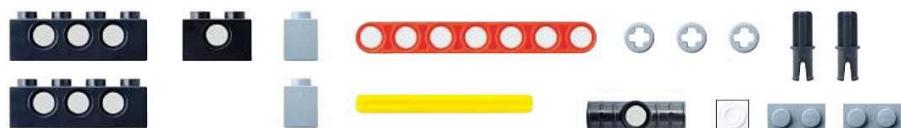
4 からだとあしを合体させよう

(目安 15 分)

1 使うパーツをそろえましょう。

パーツの種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1



◇ビーム4ポチ×2 ◇ビーム2ポチ×1 ◇ビーム1ポチ×2 ◇ロッド7アナ×1
◇シャフト5ポチ×1 ◇ブッシュ×3 ◇シャフトペグ×2 ◇アナシャフトジョイント×1
◇ワッシャー×1 ◇細プレート2ポチ×2

2 ロッドにシャフトを通し、ブッシュで固定しましょう。

2

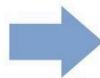
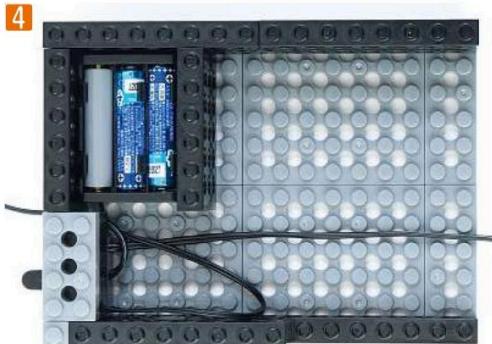
◇ロッド7アナ×1 ◇シャフト5ポチ×1 ◇ブッシュ×3



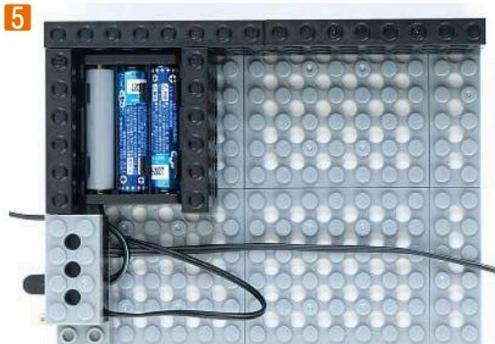
3 からだの側面を取り外し、反対側の側面に②とシャフトペグを取り付けます。

◇シャフトペグ×1

4



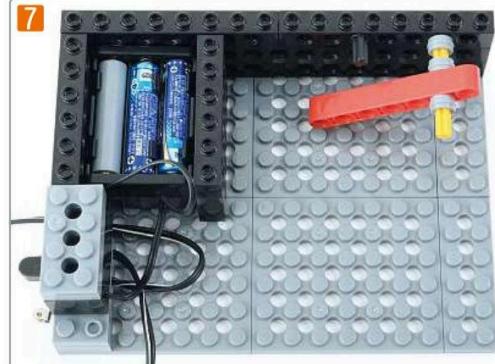
5



6



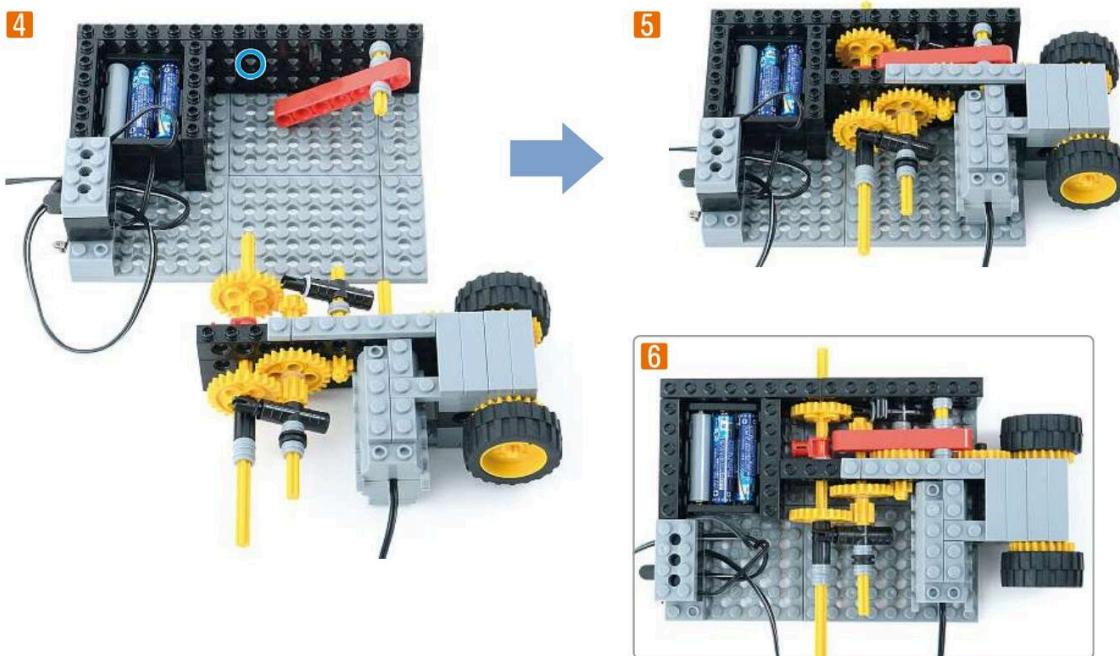
7



- 4 アナシャフトジョイントにシャフトペグとワッシャーを取り付け、シャフトを通してしま
しょう。 ◇アナシャフトジョイント×1 ◇シャフトペグ×1 ◇ワッシャー×1

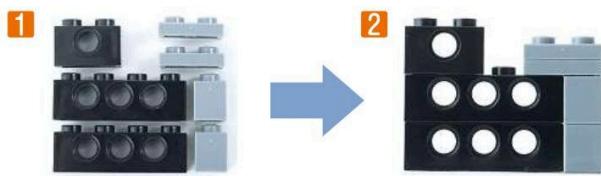


- 5 からだとあしを合体させます。

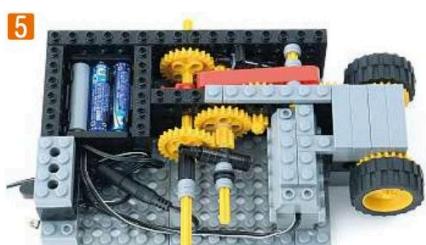
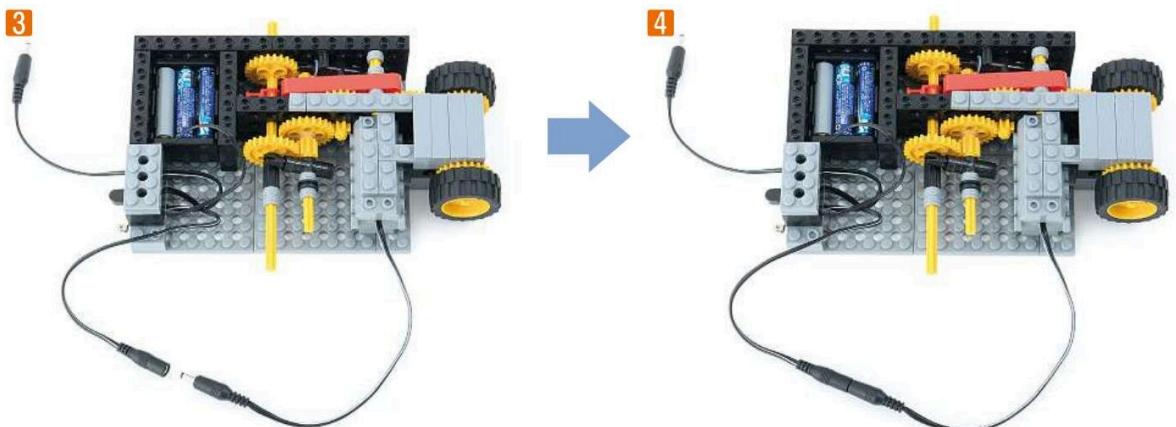


6 ビームとプレートを組みましょう。

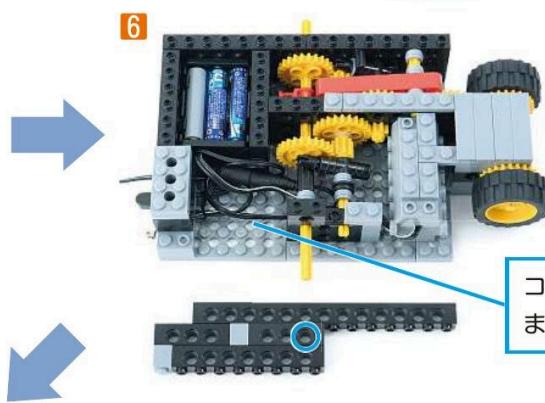
- ◇ビーム4ポチ×2
- ◇ビーム2ポチ×1
- ◇ビーム1ポチ×2
- ◇細プレート2ポチ×2



7 モーターのプラグをタッチセンサーグレーのジャックにつなぎます。さらに6のビームのセットを取り付け、側面をもどします。



モーターのコード
はシャフトの下を
とおします



ビーム、ワッシャー、
Tジョイントがピッタ
リついている

パーツの位置をチェックしよう！

ギアMとシャフトペグ
が組み合っている

アナシャフトジョイント
に接している

ビームに
接している

2つのブッシュ
がロッドをしつ
かりとはさんで
いる

ピニオンギア2この真ん中
あたりで組み合っている

ピニオンギアう
すとギアMうす
がロッドをはさ
んでいる

P.23でチェックした時とパーツの位置がずれている場合
がありますので、ここでもう一度チェックさせてください。

はんぶん
半分くらい組み合っている

5 ロボットを完成させよう

(めやす) 目安 10分

- 1 つかう PARTS をそろえましょう。

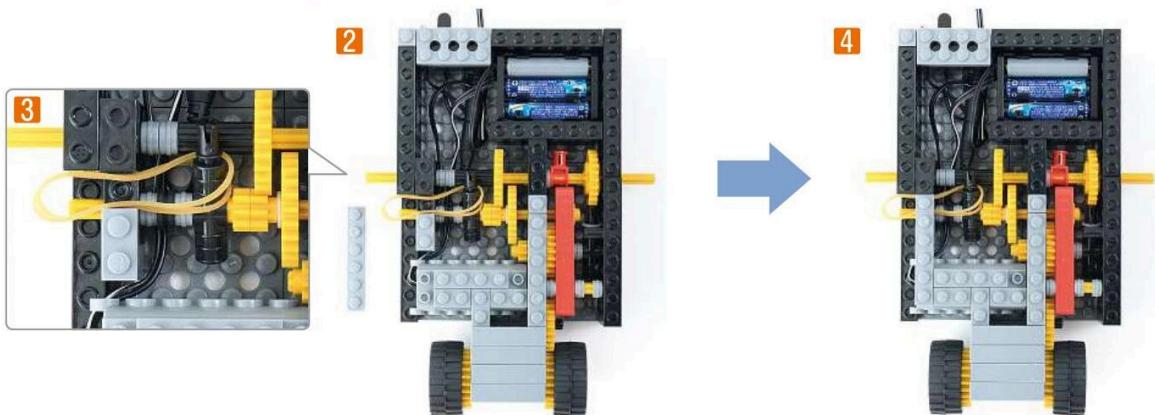
PARTS の種類と数を確認し、全てトレイに集めてから組み立てに進むよう指導してください。

1



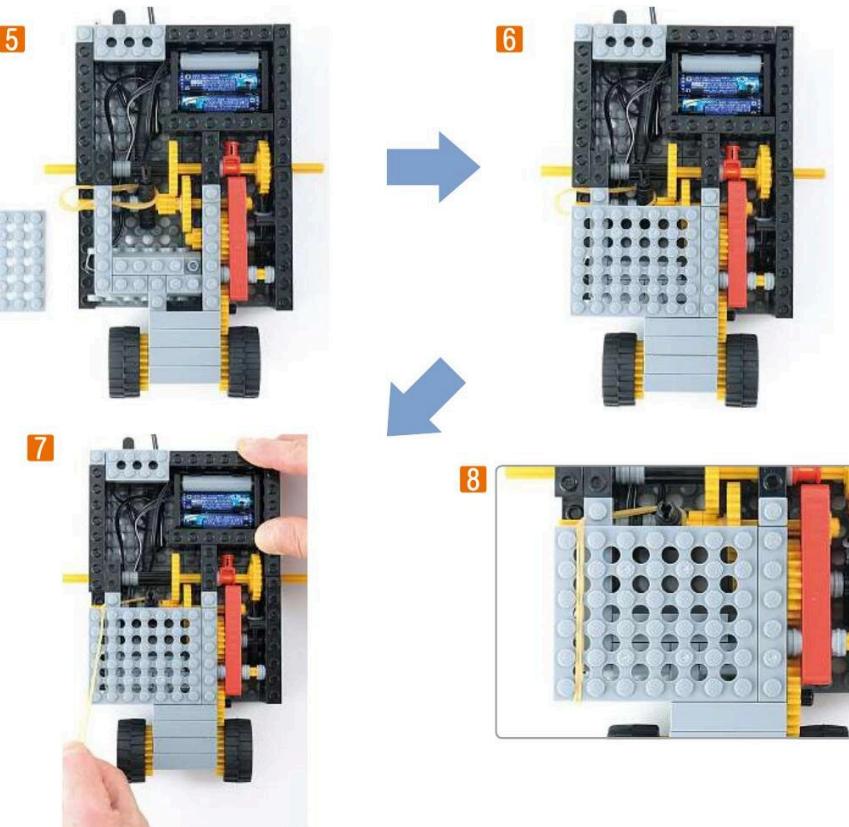
◇プレートL × 3 ◇太プレート8ポチ×2 ◇細プレート6ポチ×1 ◇細プレート2ポチ×1
◇ラックギア×2 ◇輪ゴム×2 ◇ワッシャー×2

- 2 シャフトペグに輪ゴム2こをかけ、写真のようにすきまを通し、細プレート6ポチを
取り付けます。 ◇細プレート6ポチ×1 ◇輪ゴム×2



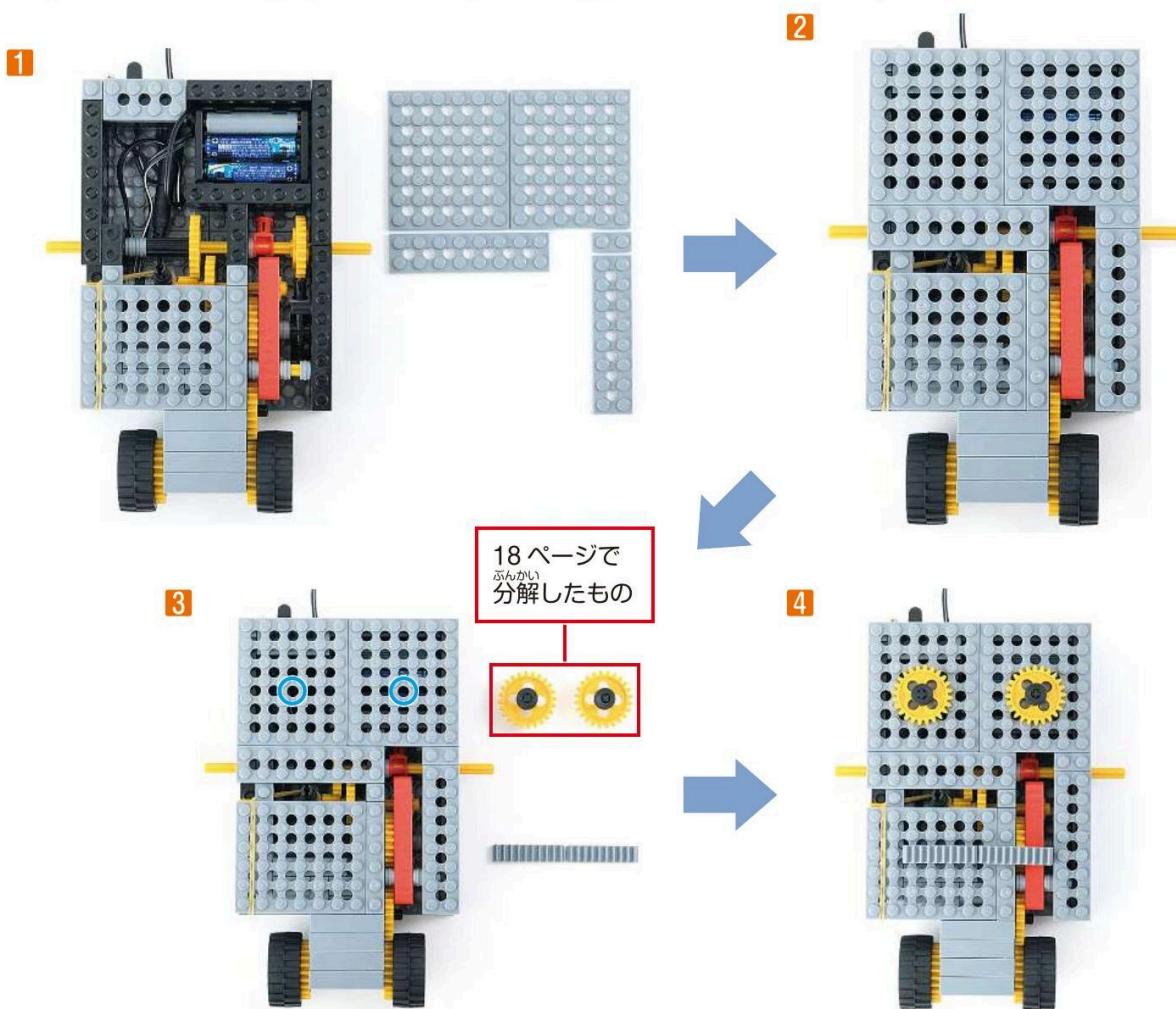
- 3 プレートLを取り付けましょう。輪ゴムをひっぱり、プレートLに引っかけます。

◇プレートL × 1

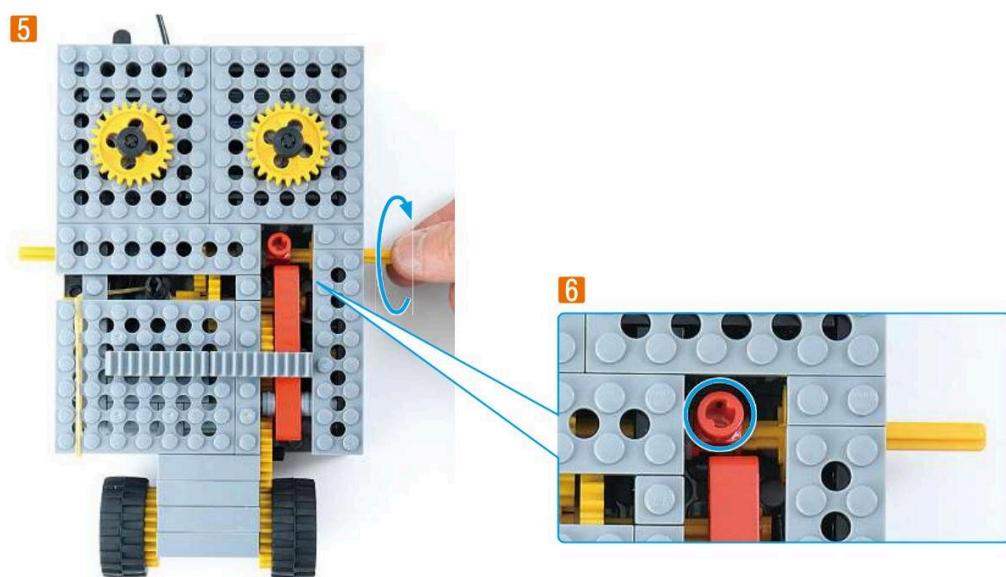


4 プレートでふたをして、目と口を取り付けましょう。

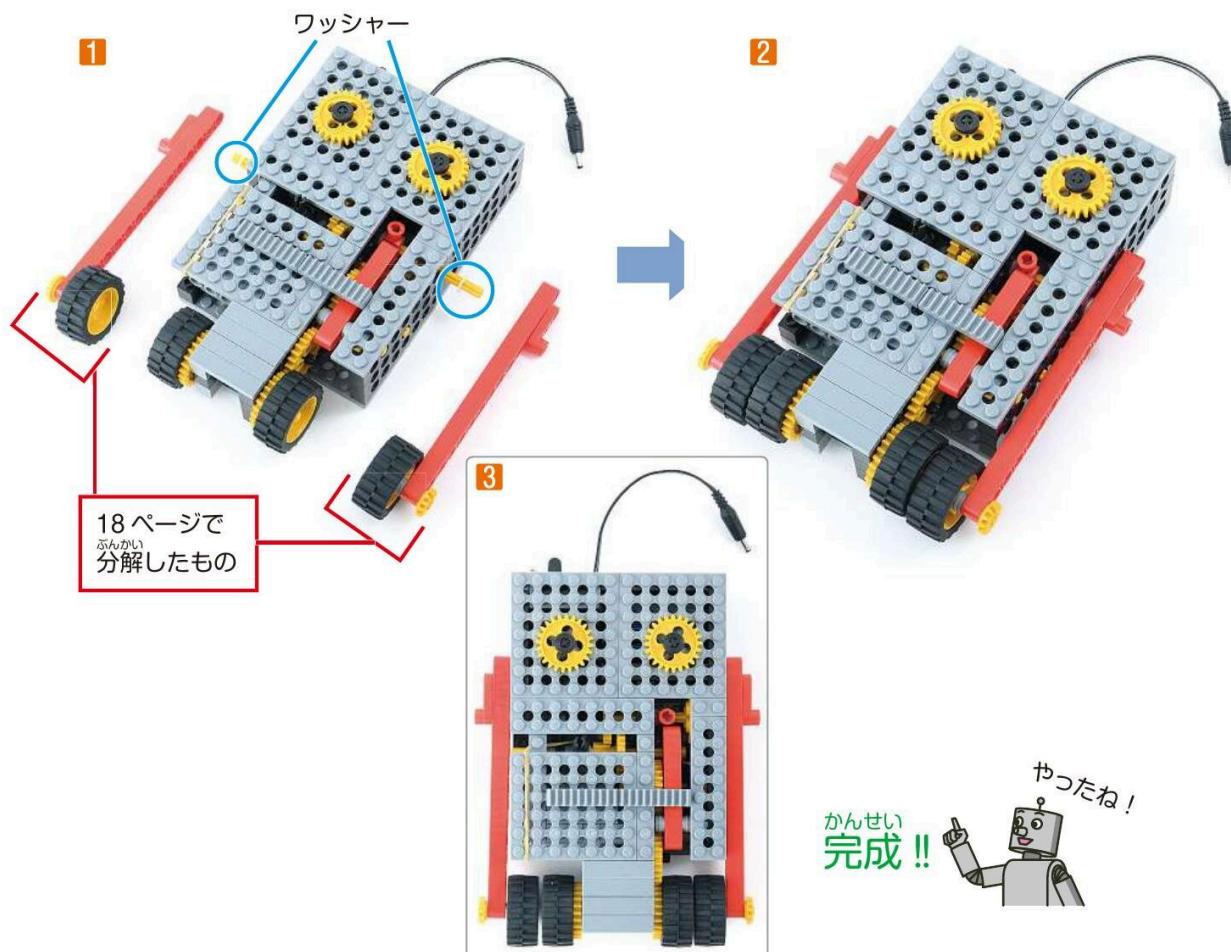
◇プレートL×2 ◇太プレート8ポチ×2 ◇細プレート2ポチ×1 ◇ラックギア×2



5 シャフトをまわしてTジョイントの向きを調整します。あなたが手前を向くようにしましょう。



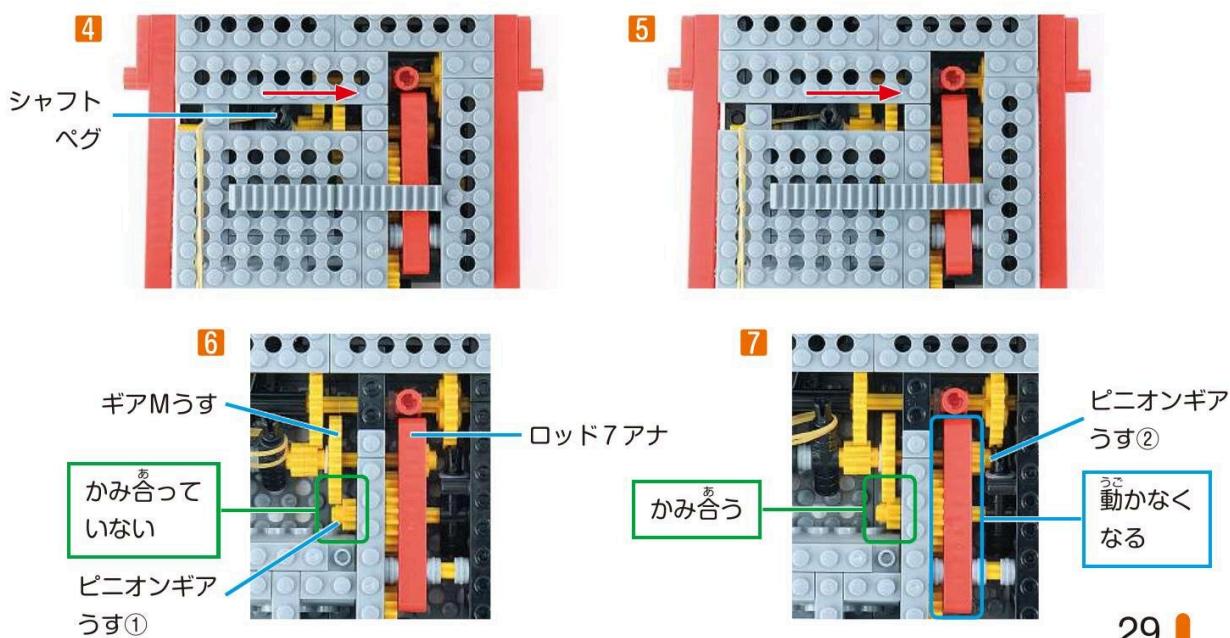
6 シャフトにワッシャーを取り付けてからうでを取り付けます。◇ワッシャー×2



6 ロボットを動かそう

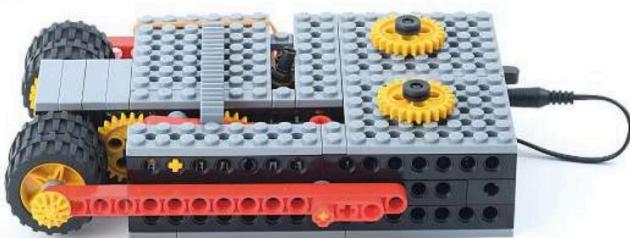
(めやす 目安 10分)

1 シャフトペグを矢印の方向に動かして、ギアMうすとピニオンギアうす①がかみ合うようにします。同時にロッド7アナが、ピニオンギアうす②でロックされ動かなくなることをたしかめましょう(パートの位置が見えるようにプレートをはずしています)。

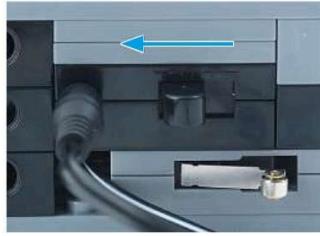


② ロボットをねかせて、矢印の向きにスイッチを入れましょう。

1



2



③ ロボットを止めたい時は、タッチセンサーゲレーをおしましょう。

3



4



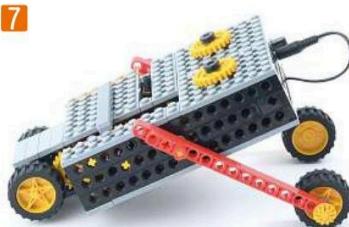
5



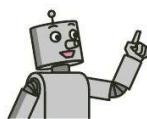
8



7



6



シカッくんは自分で起き上がって前に進んだかな？

9



止めたあとにまた動かす時は、29ページ①のようにシャフトペグを矢印の向きに動かして、ギアMうすとピニオンギアうす①をかみ合わせましょう。

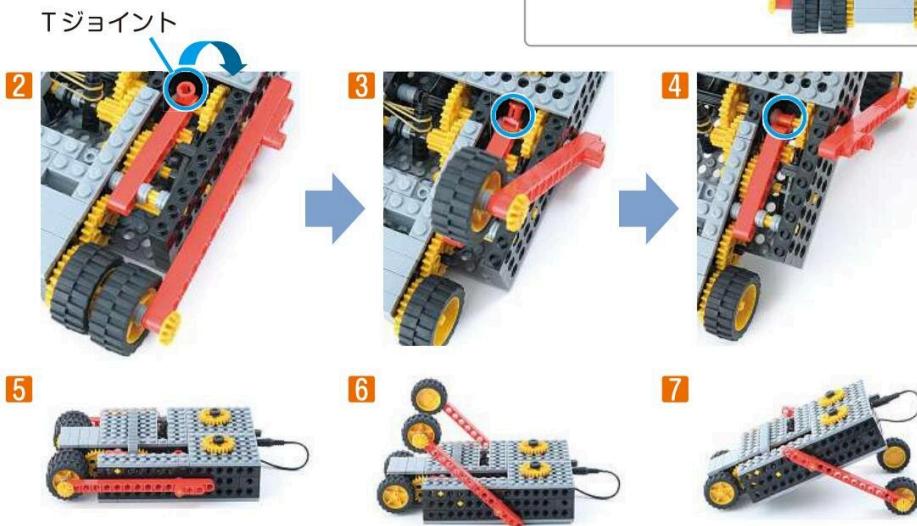
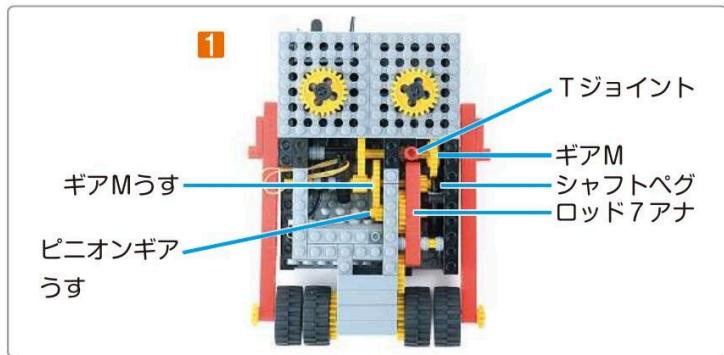
ロボットがうまく動かない時は、26ページのチェックポイントや29ページ①を見て、パーツの位置やギアのかみ合わせなどを調整しましょう。

上手く動かない時はP.26、29と同じようになっているか確認させてください。パーツの向きや位置の調整を正しく行なうことが上手く動くためには必須となります。

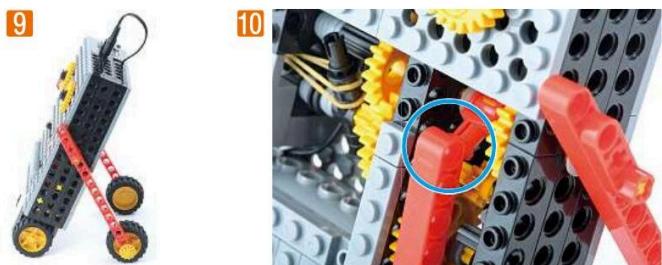
ラチェットが上手くはたらかないときは、シャフトペグの向きを変えてみてください。また、シャフトペグが摩耗している場合もあるので、別のものと交換してください。

観察

シカッくんが自分で起き上がって前進するしくみを観察しましょう。

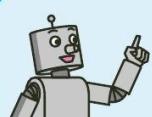
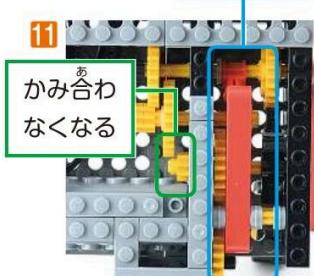
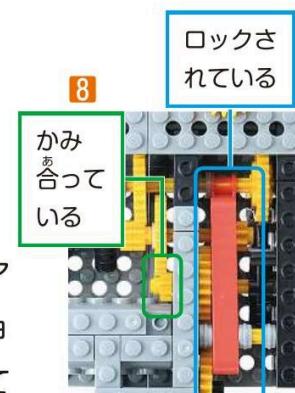


スイッチを入れると足のタイヤSが回ります。からだの中にあるギアMうすとピニオンギアうすがかみ合い、うでが後ろ向きに回り、Tジョイントもいっしょに回ります。この時にロッド7アナはロックされて動きません。



うでが後ろまで回り、シカッくんが起き上がるとき、Tジョイントがロッド7アナを持ち上げて、ロックが外れます。そうすると、ギアMうすとピニオンギアうすがかみ合わなくなっていて、うでの回転が止まります。

さらに、シャフトペグによる「ラチェット」のはたらきでギアMが反対方向に回らなくなるため、うでがそのままの位置で固定され、からだをささえることができます。



Tジョイントの動きとギアのかみ合わせのタイミングが大事なポイントだね！

ゲームをしよう

め やす
目安 25 分

ルール

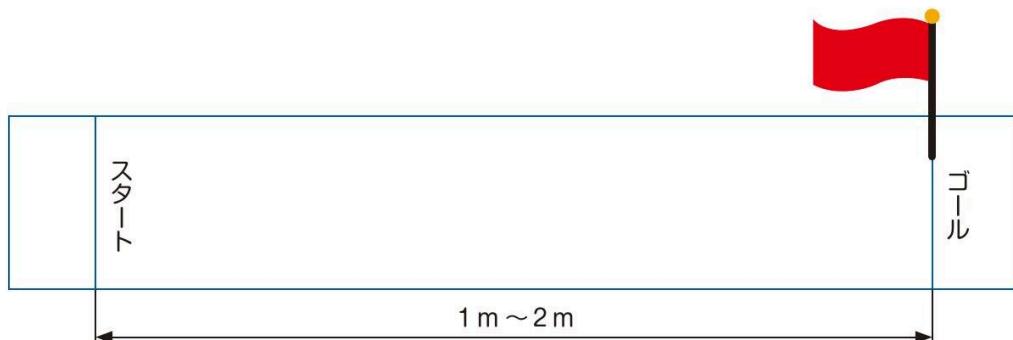
- スタート地点と、ゴール地点を決めましょう。
- ロボットをならべて、「よーいドン！」でスイッチを入れましょう。



コース

レースを繰り返す中で、より速くするための工夫（改造）をさせましょう。

スタート地点とゴール地点が分かるように、パーツで目印を作りましょう。



記録

毎回のタイムを記録しましょう。

1回目

コースの長さ：約 m
タイム : 秒

コースの長さをいろいろ変えてみよう！

2回目

コースの長さ：約 m
タイム : 秒



こん かい
かい はつ ひ わ
今回のロボット開発秘話

たか はし とも たか せん せい
高橋智隆先生からのメッセージ

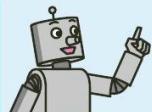


きょうしつ つく
教室で作ったロボットを持ち帰るときに、ふくざつな形をしたロボットだとカバン
も も
入りきらなかつたり分解してしまつたり、という経験があるかと思います。

も も
持ち運ぶことを想定したロボットはシンプルな形が理想ですよね。

こんかい
そこで今回、スマートフォンやタブレットのような四角い形から変形して動くロ
ボットを考えてみました。

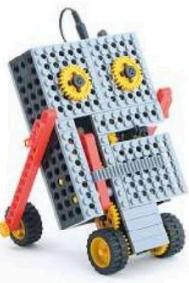
そうぞう
想像をふくらませ、身の回りにある色々なものがロボットに変身したらと考
みてみると楽しそうですね。



作ったロボットは写真にとって、画像をマイルームから投稿しよう！

- 持ち帰って家でもロボットを動かして楽しみながら、保護者に成果を見せることが大切です。
- 今回作ったロボットは、家でばらしておくか、次の授業がはじまる10分前にばらすようご指導ください。

メモ



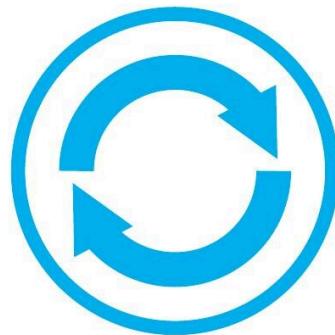
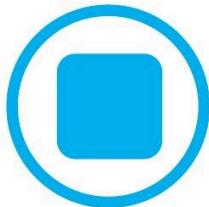
human

ヒューマンアカデミー ジュニア



ロボット教室

もっとやりたいキミへ！



2025年3月号

ベーシックコース付録

ロボの
もと

今月の
あんぶら

ゴムの「復元力」

シカッくんで場合分け

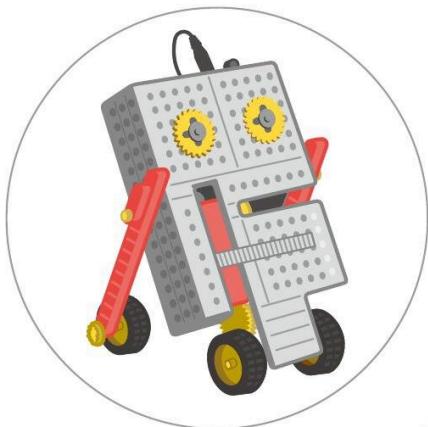
この冊子について

ロボットについて、もっと知りたい人向けの付録だよ！
「ロボット作りに役立つ仕組み」や「プログラミング的思考」について
紹介しているよ！興味があったら、やってみよう!!



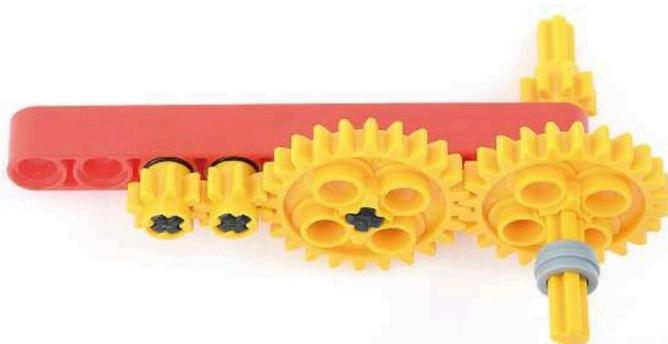
ゴムの「復元力」

シカッくん Jr. を作ろう！

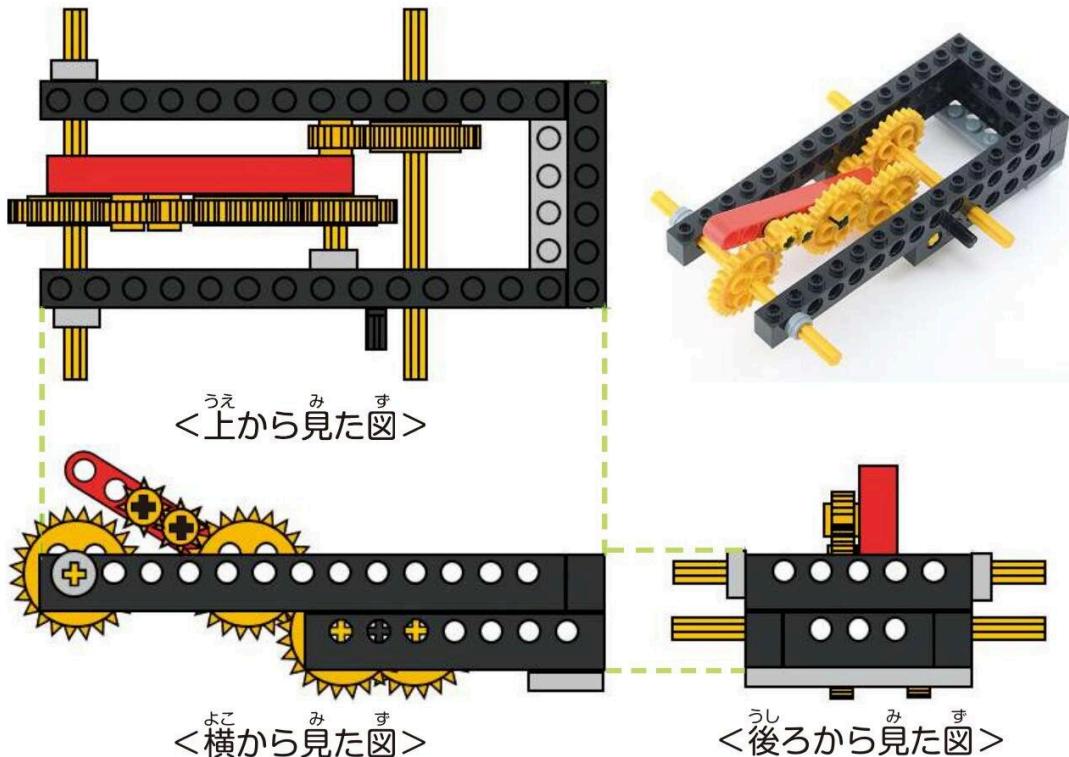


- ◇ビーム 14 ポチ × 2
- ◇ビーム 8 ポチ × 2
- ◇ビーム 6 ポチ × 1
- ◇ビーム 4 ポチ × 1
- ◇ギアM × 4
- ◇マイタギア × 2
- ◇ピニオンギア × 3
- ◇ロッド 9 アナ × 3
- ◇クランク × 2
- ◇シャフト 10 ポチ × 2
- ◇シャフト 8 ポチ × 1
- ◇シャフト 6 ポチ × 1
- ◇シャフトペグ × 6
- ◇ブッシュ × 5
- ◇プレートL × 1
- ◇太プレート 6 ポチ × 1
- ◇タイヤL × 3
- ◇輪ゴム × 2

STEP1 ギアセットとうでを作ろう



STEP2 からだを作ろう



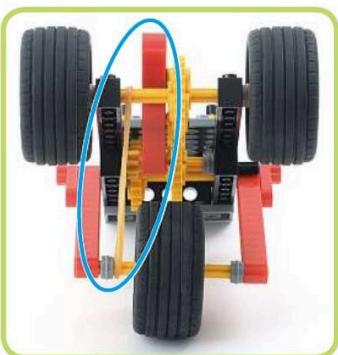
STEP3 うでと顔を組み立てよう



イヤーも取り付けるよ。



STEP4 輪ゴムを使って動かそう



はなす！



ゴムの「復元力」



のばしたゴムが元の形に
戻ろう（ちぢもう）とする
力を、
ゴムの「復元力」といいます。

ゴムの「復元力」を利用して、
ギアを回転させているね。



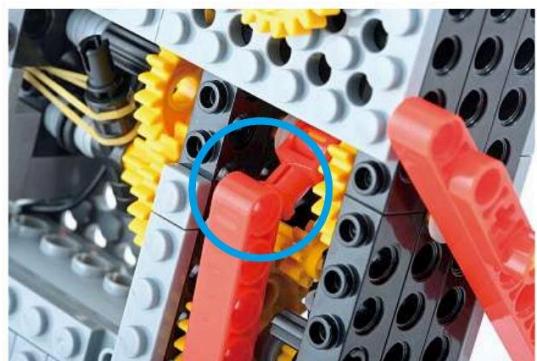
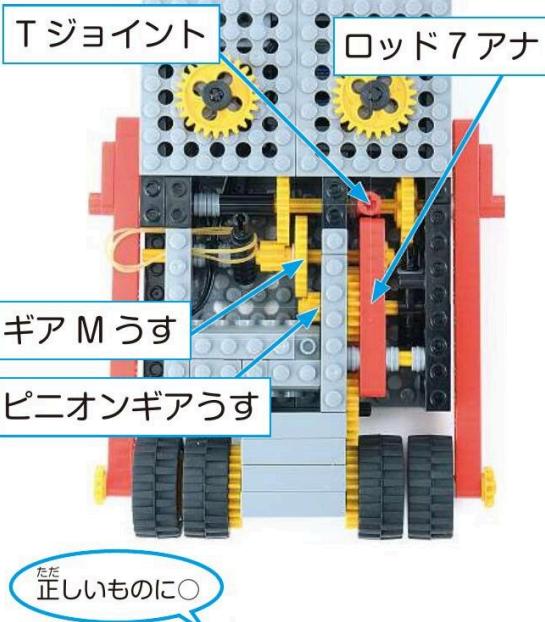
STEP1

パートの動きで
場合分け①

「Tジョイント」と「ロッド7アナ」の役割を考えよう！

シカッくんのからだの中の「Tジョイント」と「ロッド7アナ」は、どんな役割があるかな？2つのパートの動きに注目して考えてみよう！

Tジョイントは回転して、
ロッド7アナを持ち上げるよ。



Tジョイントがロッド7アナを持ち上げる。

Tジョイントがロッド7アナを持ち上げた場合、

- 1 ギアMうすとピニオンギアうすがかみ合って、うでが回転する。
- 2 ギアMうすとピニオンギアうすがかみ合わなくなって、うでが回転する。
- 3 ギアMうすとピニオンギアうすがかみ合わなくなって、
うでが回転しなくなる。



ロッド7アナが持ち上げられた時の、
うでの動きを見直してみよう！

STEP2

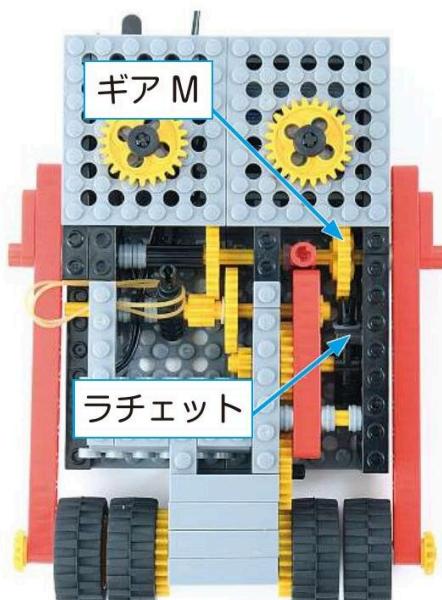
パーツの動きで
場合分け②

ラチェットの役割を考えよう！

シカッくんの中の「ラチェット」は、どんな役割があるかな？

ロッド7アナが持ち上げられた後のラチェットに注目して考えてみよう！

ロッド7アナが持ち上げられると、ギアMとラチェットがいつも接するようになるよ。



ギアMとラチェットが、いつも接する。

正しいものに○

ロッド7アナが持ち上げられた後で、
ギアMとラチェットがいつも接した場合、

- 1 ギアMは回転して、うでも回転する。
- 2 ギアMは回転して、うでが回転しなくなる。
- 3 ギアMは回転しなくなって、うでも回転しなくなる。



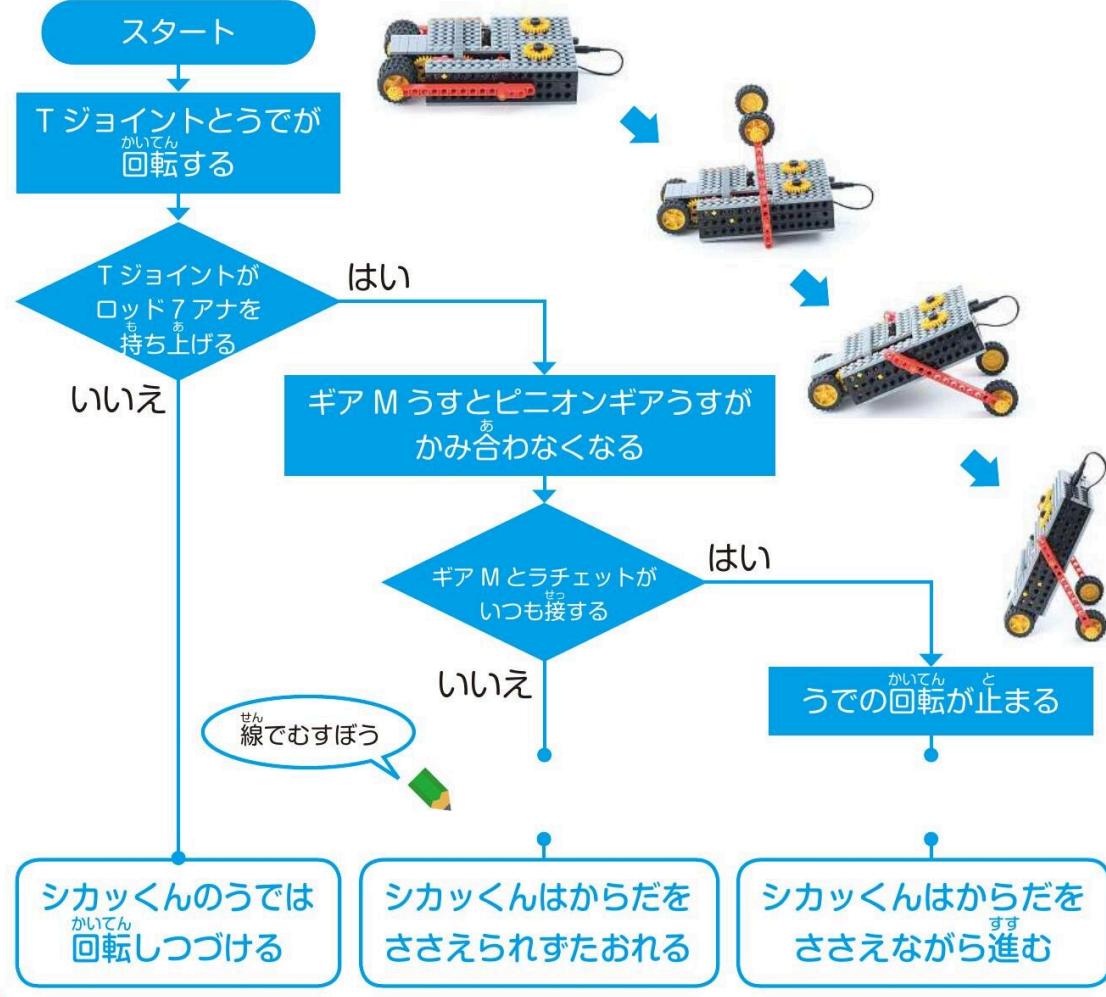
シカッくんのうでは、回転しつづけるかな？

STEP3

パートの動きで
場合分け③

シカッくんの動きに注目しよう！

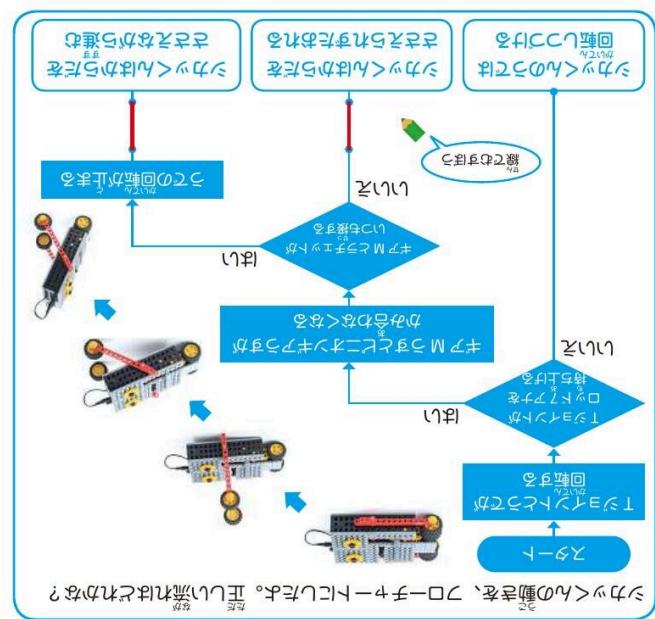
シカッくんの動きを、フローチャートにしたよ。正しい流れはどれかな？



場合分け

パートの動きに注目すると、
ロボットの動きの変化のしかたと、
変化のタイミングがわかるね！



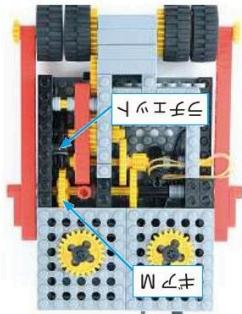


体力で走るロボットを作成するには、何をどのように動かすのがいいですか？

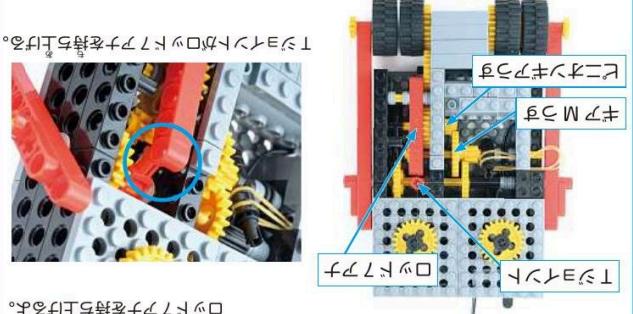
- ③ M 드라이브 모터 회전 방향을 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 속도가 바뀝니다.
- ② M 드라이브 모터 회전 방향을 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 속도가 바뀝니다.
- ① M 드라이브 모터 회전 속도를 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 방향이 바뀝니다.



体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。



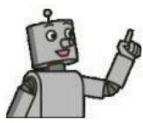
- ③ M 드라이브 모터 회전 방향을 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 속도가 바뀝니다.
- ② M 드라이브 모터 회전 방향을 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 속도가 바뀝니다.
- ① M 드라이브 모터 회전 속도를 바꾸면, M 드라이브 모터 회전 방향이 바뀝니다。



体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。
体力モーターは、MモーターとDCモーターの組合せです。

体力モーター回路・回路図



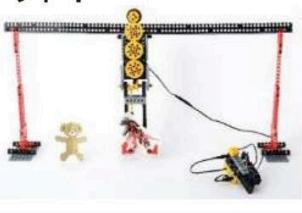


これからつくるロボットをしようかいするよ

ベーシックコース

4月	ケンドーロボ	5月	ロボクリーン
いっぽんしょうぶ 一本勝負！			おそうじロボット
			
6月	ダンプくん	7月	ロボケラトプラス
しない 竹刀を ふりおろし 対決！			ローラーで ゴミを かきあつめる
			
はこ 運んでおろして			しんげき 進撃！
にだい 荷台を あさ 上げ下げし ものを運ぶ			きよたい 巨体を ゆらして ちからづよ すす 力強く進む

ミドルコース

4月	ロボキャッチ	5月	ロボゲーター
つかんでゲット！			みずべ おうじや 水辺の王者
			

進級したら、

みんな、もらえる!!



：コースを進級された方用に、
修了証とパイロットを
お送りします。

：2024年10月以降に進級される方が
対象となります。

※画像はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。
※「パイロット／修了証」のカラーは、
進級コースによって異なります。

SNSアカウント
フォローお願いします！



@human_junior

ヒューマンアカデミー
こどもちゃんねる

ヒューマンアカデミー
ジュニア

@human_CECOE

ヒューマンアカデミージュニアの在籍生対象
オトクな割引制度のご案内

お友だち
きょうだいの**紹介制度**
いっしょに通えばたのしさ倍増!

同時入会も
OK!



全員に

プレゼント!



選べる
e-GIFT

1人紹介するごとに

2,000円分GET!

&

選べる
e-GIFT

1体験参加で**500円分GET!**
2入会で**1,500円分GET!**

※紹介数の上限はございません
※きょうだいでも紹介として制度適用が可能です
※紹介された人が「体験参加」または「入会」
することが条件となります
※予告なく終了する場合があります

さらに!
きょうだいなら

ロボット教室の初期キット代が半額に!

33,000円▶16,500円(税込)

詳しくは
こちら▶



W受講がオススメ!

お子さまの学びをさらに広げよう!

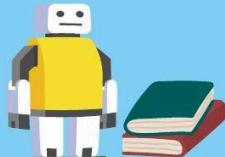


1
2
3
X

① 入会後 **選べる
e-GIFT 2,000円分もらえる!**

+

② 合計月謝から最大**1,100円割引!**



詳細は教室にご確認ください

※片方の講座を休会している月は適用外となります
※3講座目以降も同様に①②の特典適用となります
※予告なく終了する場合があります
※2024年3月1日以降に、2講座以上の受講を
スタートされた生徒様が適用となります。

対象
講座

ロボット教室



こどもプログラミング教室



科学教室
サイエンスケーツ



さんすう数学教室
ヒューマス



選べる e-GIFT について

※e-GIFTとは複数の電子マネーやギフトの中から、ご希望の商品を選択できるマルチギフトサービスです。

※入会後、翌月末にギフト引換用URLを記載したメールをお送りします。メールアドレスを変更した場合、教室にて変更の旨をお伝えください。

※ギフトへの引換期限は発行日から6ヶ月間となります。原則、有効期限を過ぎた場合の再発行はいたしかねますので、メールの不着等については入会月から2ヶ月以内にお問い合わせください。